

デカクリとして生きる
たったひとつの方法
前編



R18
ADULT ONLY
18歳未満閲覧禁止

なんだか頭がぼーつとする…

ここ最近の記憶がまったく思い当たらない…

私…何してたんだっけ…

ていうか…
なんなの…

身体が動かせない…
目に映るのは簡素な部屋…
そして思い出す…

そういえば私…
突然あらわれた車に
乗せられて

やあ、
やっとお目覚めか

え…だ、誰…!?

私、もしかして
誘拐された…!?

混乱しているようだね…
無理もない



君は親の借金の肩代わりにされ
解体されて売り飛ばされよう
としていたんだ

……！

そうだ…私
怖い人たちに追
かけられていて…

そこを僕が助け出した
というわけだな

君のそのデカクリの
素質を買ってね



デ…デカクリ…!?
な、なにを…!

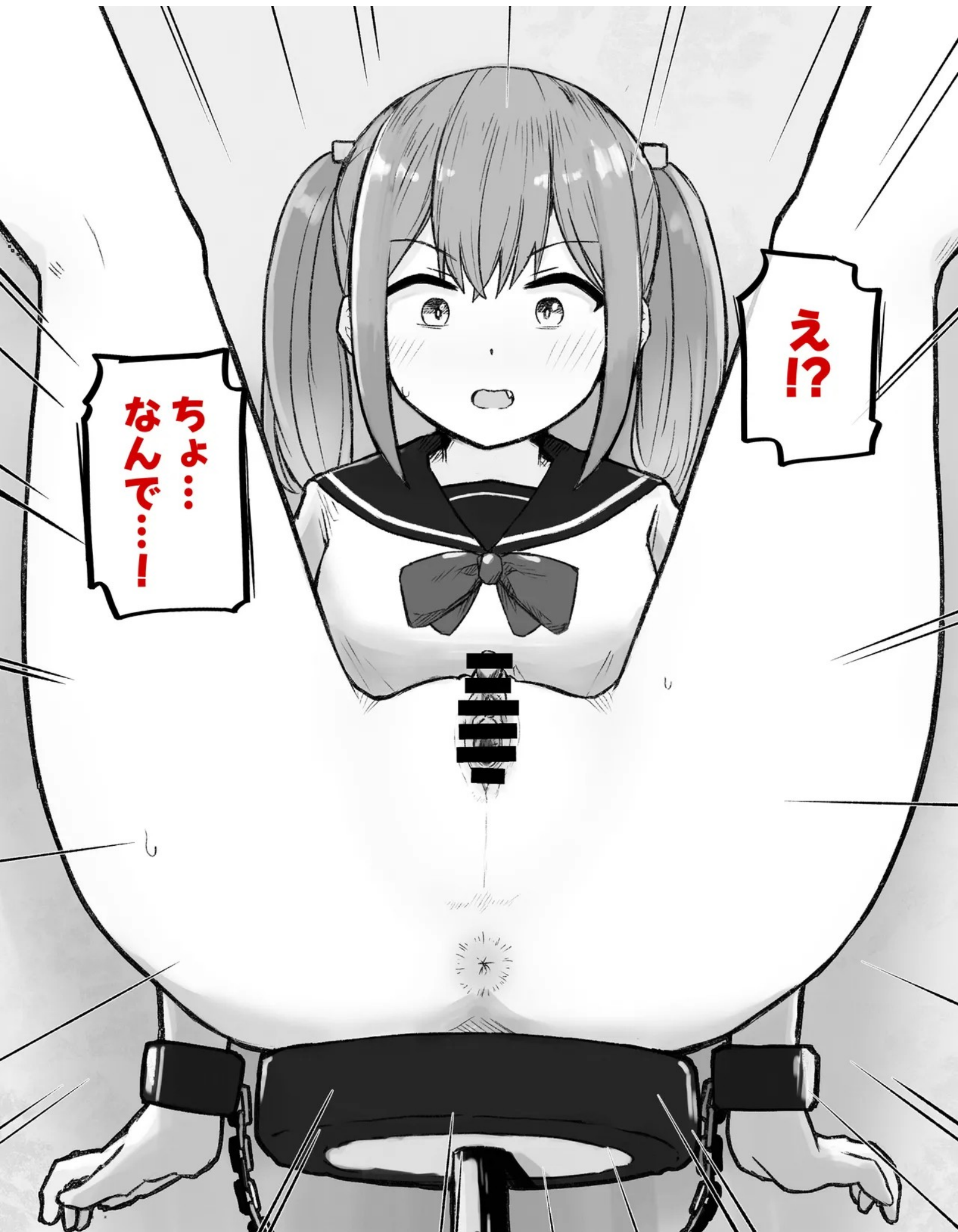
なんでその事を…
誰にも言ったことのない
私のコンプレックス…
『デカクリ』…!

何故だって…?
それは君がデカクリの
血統を受け継いでいるからさ

え…?

ほら、
下を見たまえ





や…やめ…
身体が、う…動かない…
どうして…!

どうしても何も
調教をするからね

ちよ…調教!?

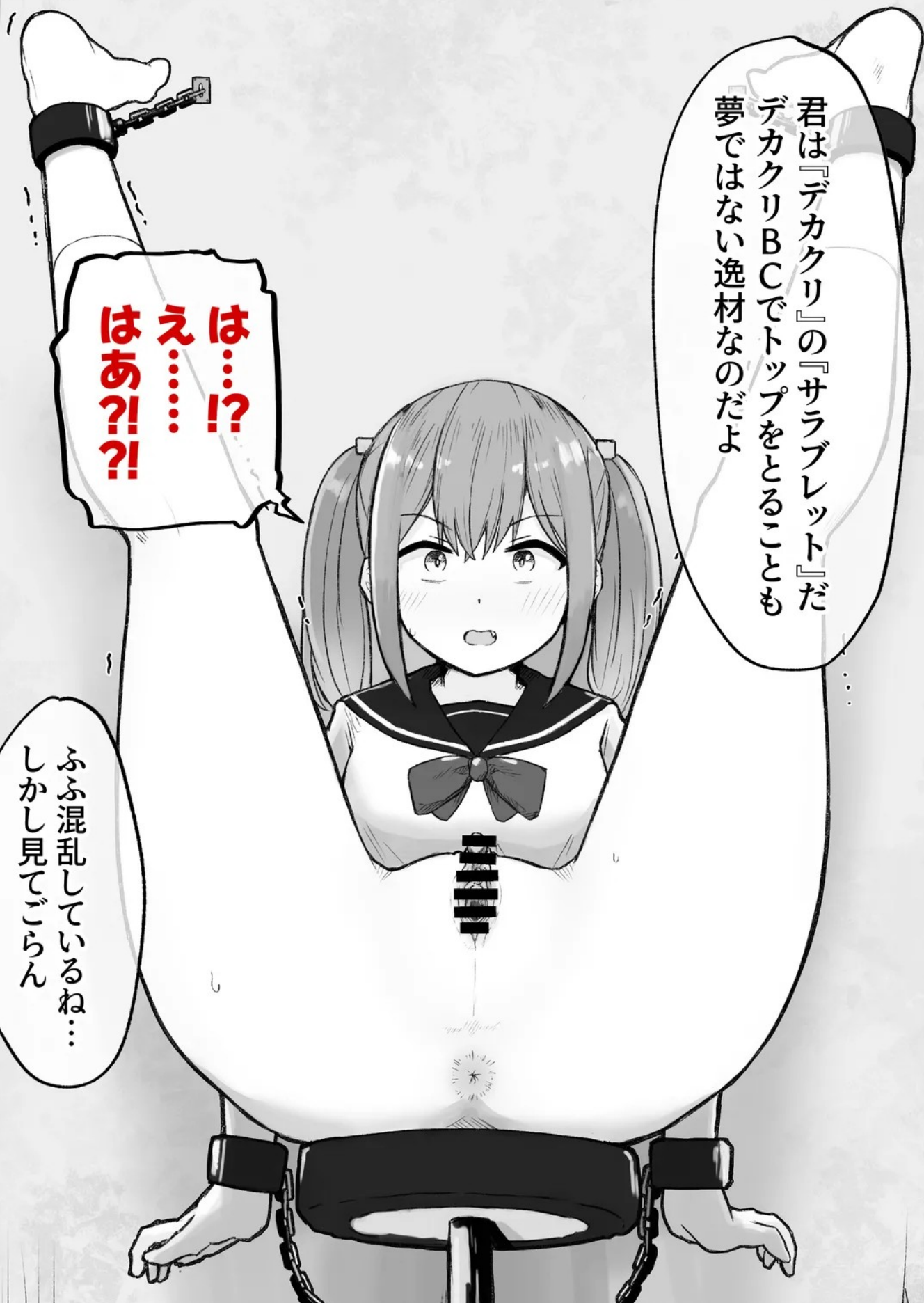
そう、調教だ
君のデカクリに磨きをかけ
デカクリブリーダーズカップに
勝利するためにね



君は『デカクリ』の『サラブレット』だ
デカクリBCでトップをとることも
夢ではない逸材なのだよ

は…!?
え…!!
はあ?!?!

ふふ混乱しているね…
しかし見てごらん



君の意思に関わらず
もうクリは勃起している…

ッ

ひく、
ひく、
ひく、



ふふ…僕は優しいから
君に選択する時間を
あげよう

僕とともにデカクリ調教で
デカクリBC優勝を目指すか

もしくはこのまま
元の場所に戻されて
こわーい人たちに追い
かけられる日々を送るか

………！





ああ、僕はデカクリ調教
以外に興味はないからね…
賞金はすべて君にあげよう

いち…!?

ちなみにデカクリBCの
賞金は1億円だ

………!

どうだ？
きみのデカクリで
人生を変えてみないか？

.....

——私は……！

“ゴクリ”

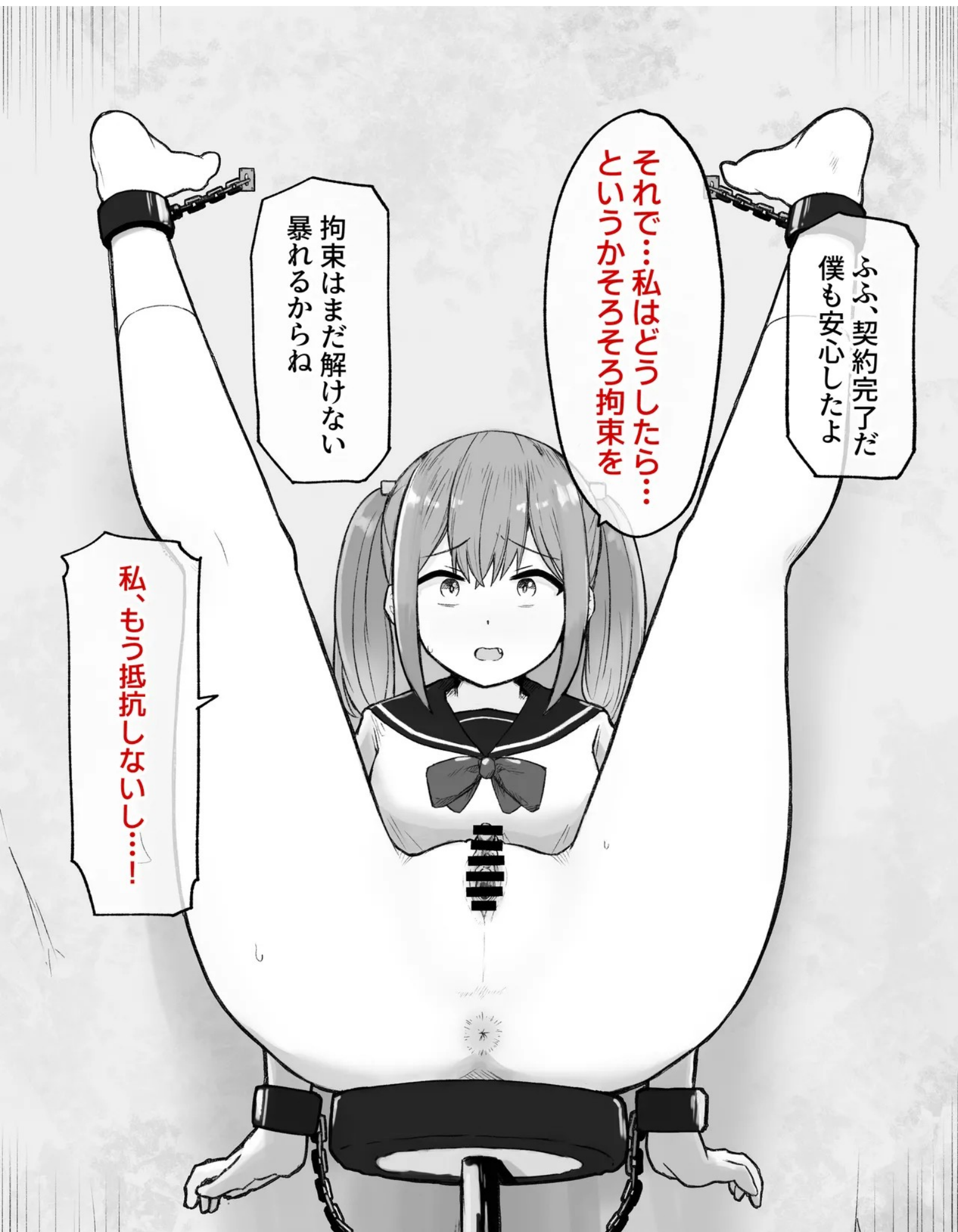


ふふ、契約完了だ
僕も安心したよ

それで：私はどうしたら…
というかそろそろ拘束を

拘束はまだ解けない
暴れるからね

私、もう抵抗しないし…！



!?

これでもかい？

え…それ
注射…器？

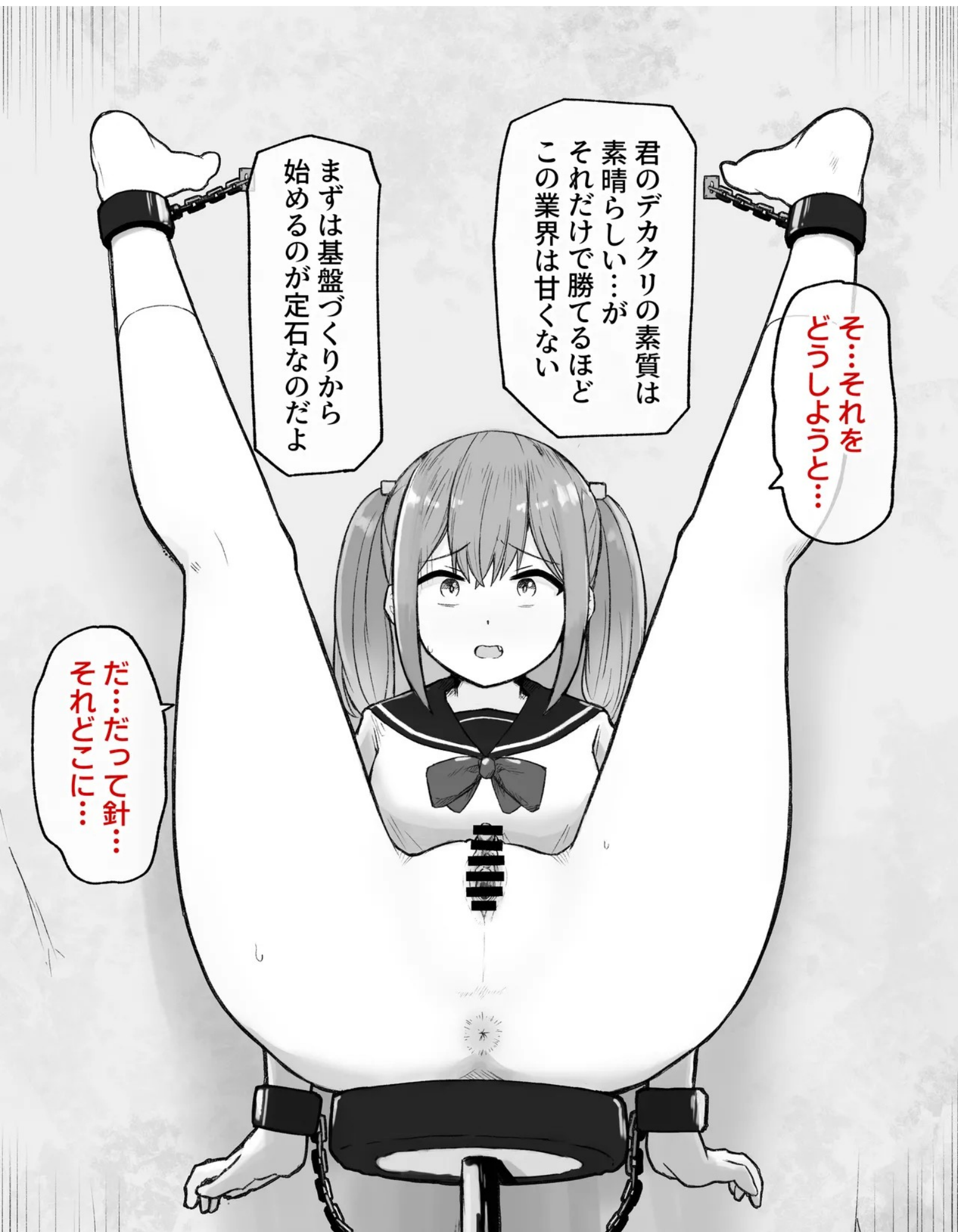


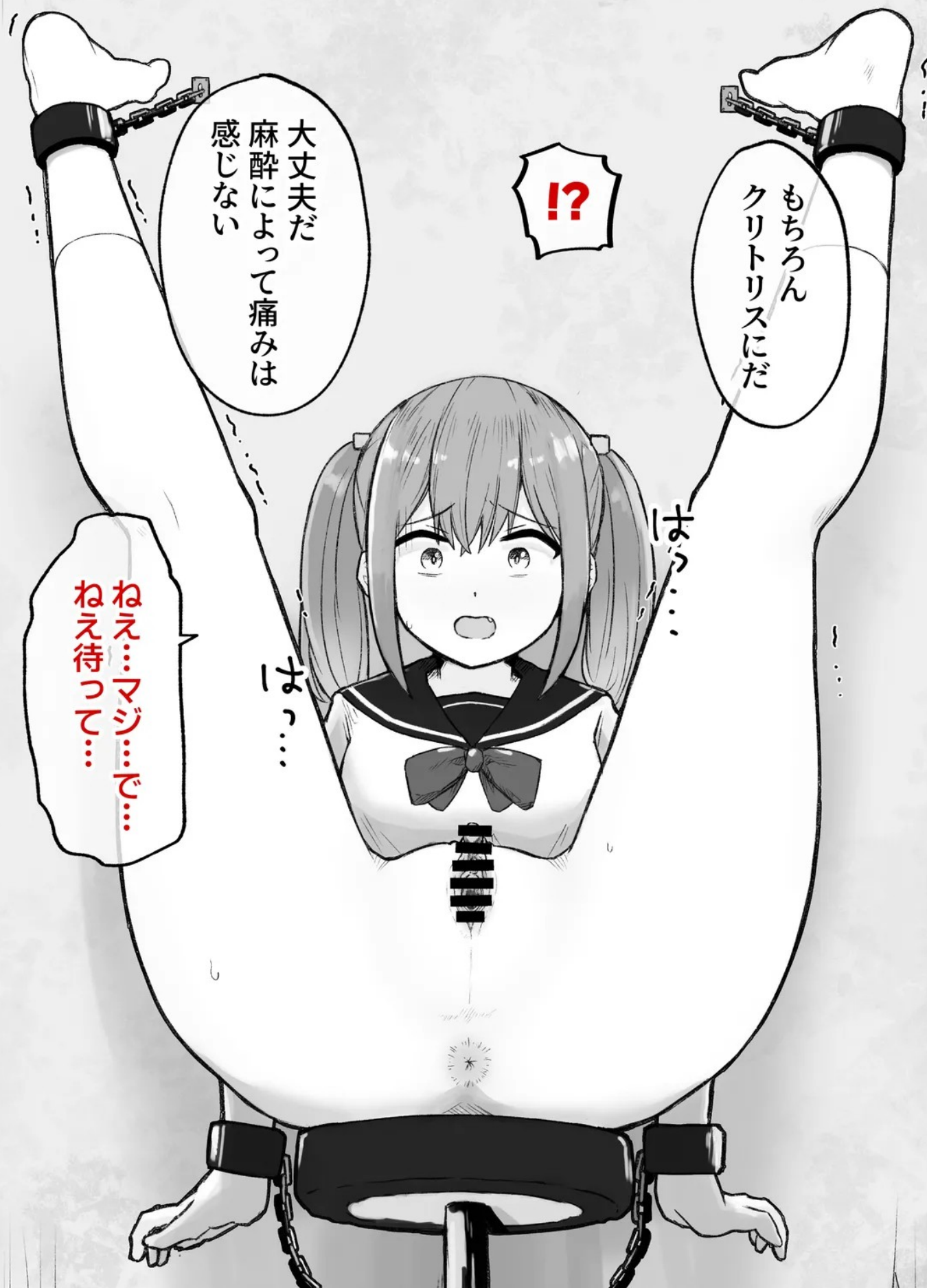
そ…それを
どうしようと…

君のデカクリの素質は
素晴らしい…が
それだけで勝てるほど
この業界は甘くない

まずは基盤づくりから
始めるのが定石なのだよ

だ…だって針…
それどこに…





!?

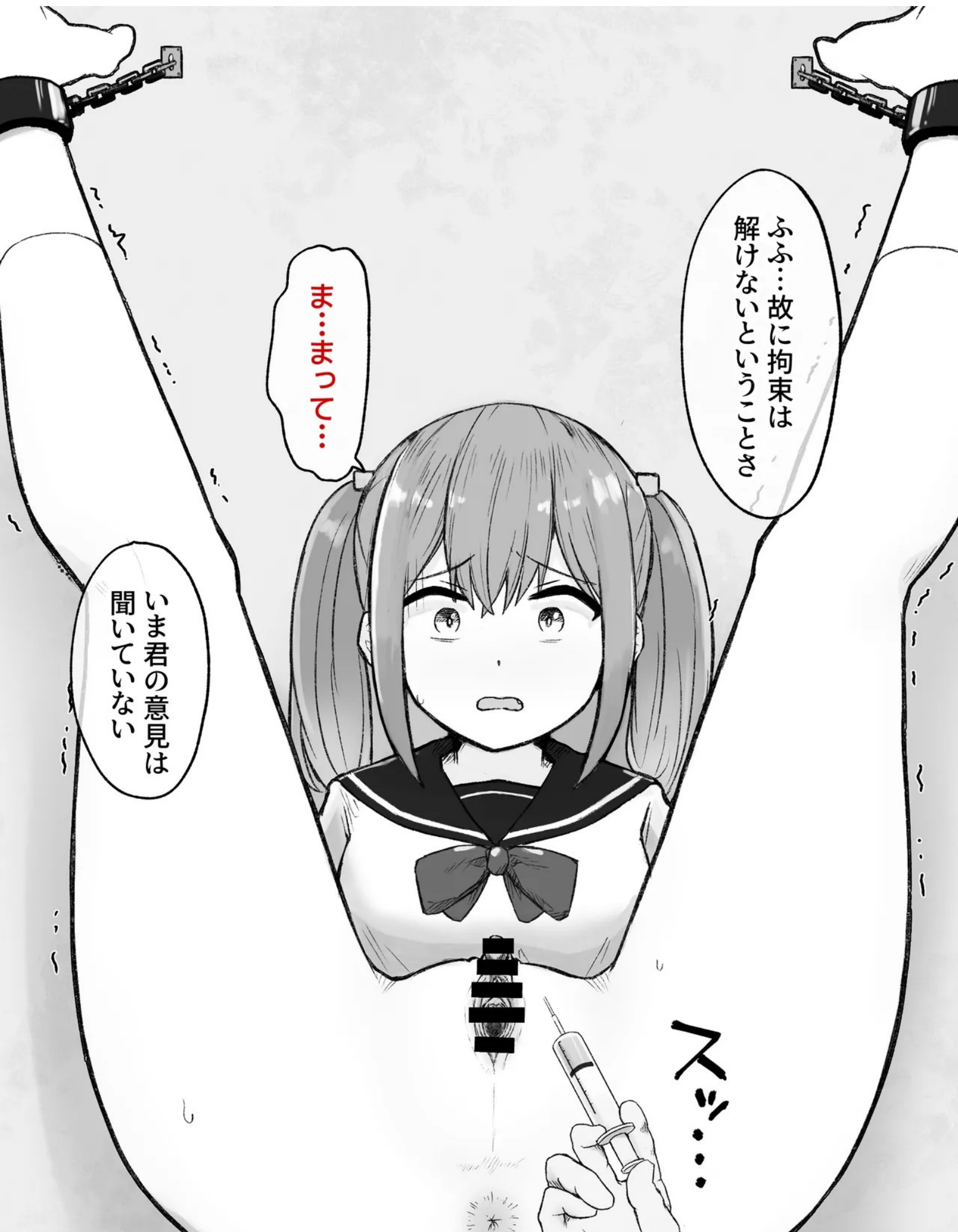
大丈夫だ
麻酔によって痛みは
感じない

もちろん
クリトリスにだ

ねえ…マジ…で…
ねえ待って…

はっ…

はっ…



ふふ…故に拘束は
解けないということさ

ま…まって…

いま君の意見は
聞いていない

スッ…

待ってお願い…

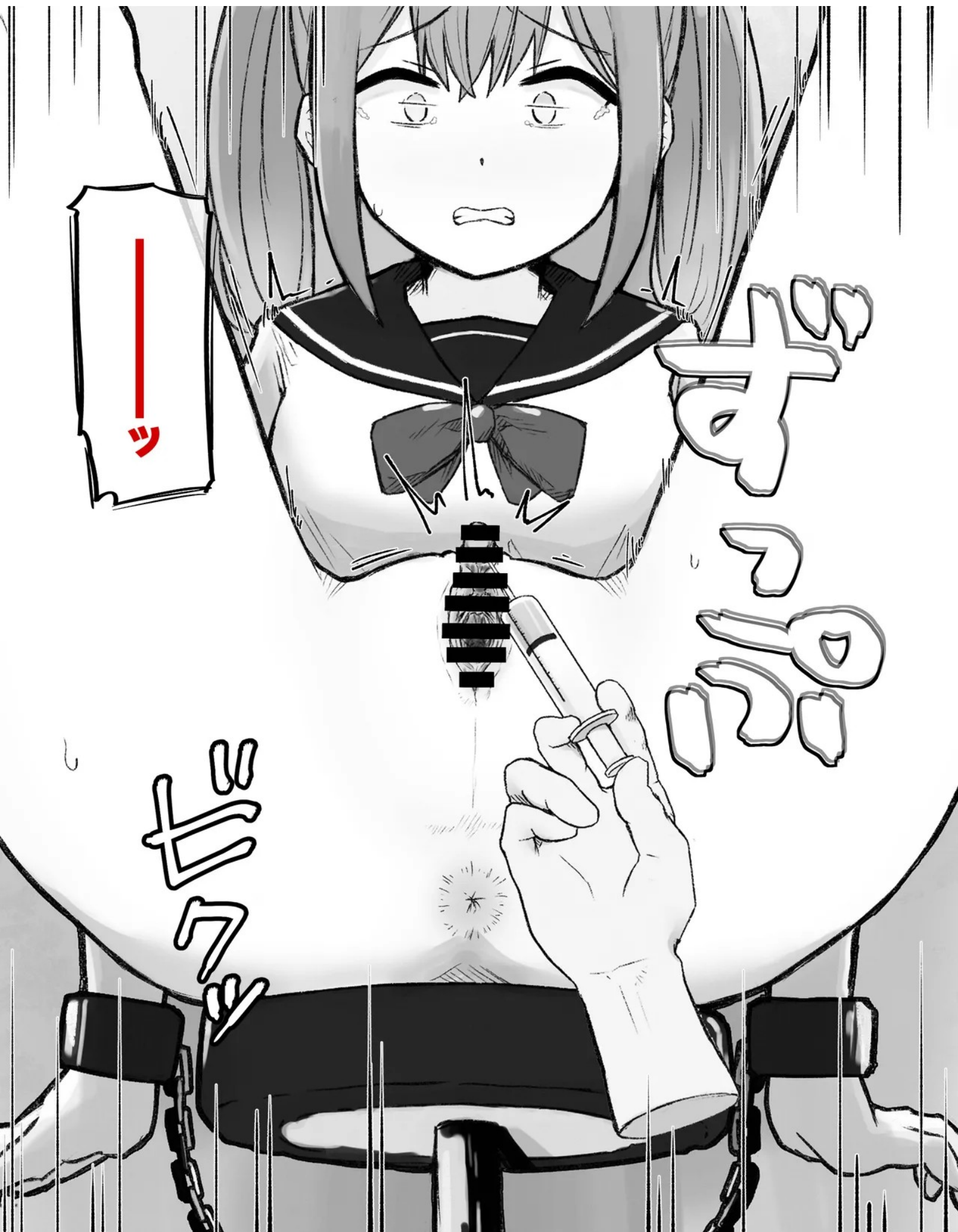
ねえふざけないで

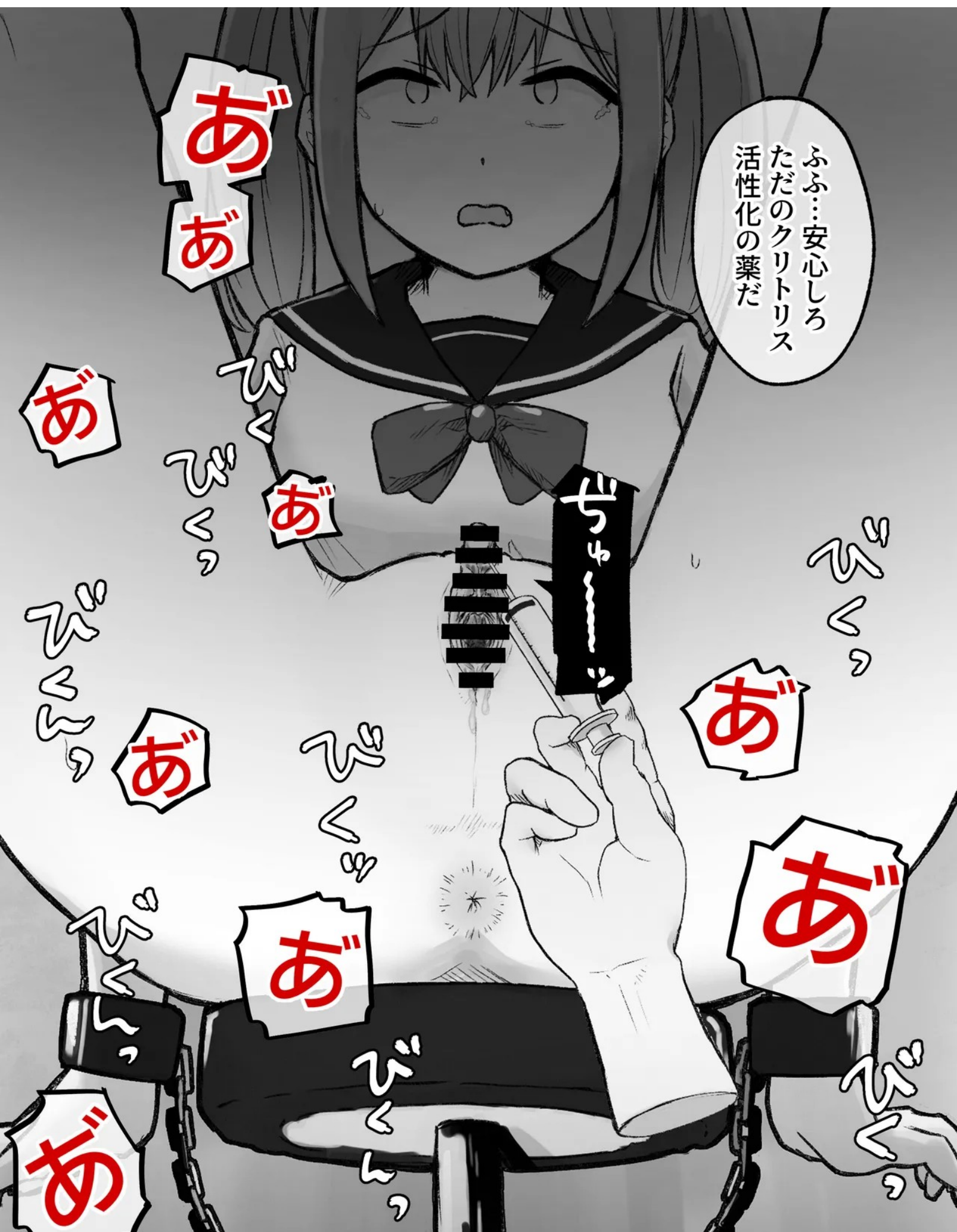
そんなことしたら
死ぬって…

ねえ…ねえ…
ねえ…!!

ふざけーッ







注入完了…

は…

は…

は…

おや、漏らしたか

ちゅるるる…





ククク…しかも粘り気が
混じっているじゃないか…

クリを注射針で刺されて
無意識に感じてしまった
のか？

君はやはりサラブレット中の
サラブレットだな…！

そう不安そうな
顔をするな

はっ
…

うっ
…

はっ
…

僕はプロだ
クリトリスを傷つけるような
愚かな事は絶対にしない
信頼してくれていい



さて、僕はいったん
席を外すよ

もうすぐ君の身体の
感覚も戻るはず

蓄積された快感が突然
押し寄せたとき、君は
一体どうなってしまう
んだろうなあ

うっ
うっ
うっ

ぐすん
ぐすん
ぐすん

ふふ…今のうちに
楽しみにしておくことだ



クリトリスに
何かを注入された…



フーッ

さっきまで霧がかかったように
モヤモヤした頭の中が段々と
スッキリ晴れていくような感覚がする

…
…
…

頭
の
感
覚
だ
け
が
戻
っ
た

怖
い
…
怖
い
…
怖
い
…
…
…

自
分
の
ク
リ
ト
リ
ス
を
見
る
の
が
怖
い
…

ん
ぐ
…
…
…

ん
ぐ
…
…
…



肩、腕の感覚が戻ってきた…

しびれがまだ残っている

寒い…





そして胸の感覚が…

ッ



ククク：乳首の快樂が
突然脳に流れこんでくる
だろう？







あ.....ッ!!

待つ...!
子宮がアツいッ!?

じゅ

じゅ

ぐ

ぐ

ぐ

ぐ



おっ

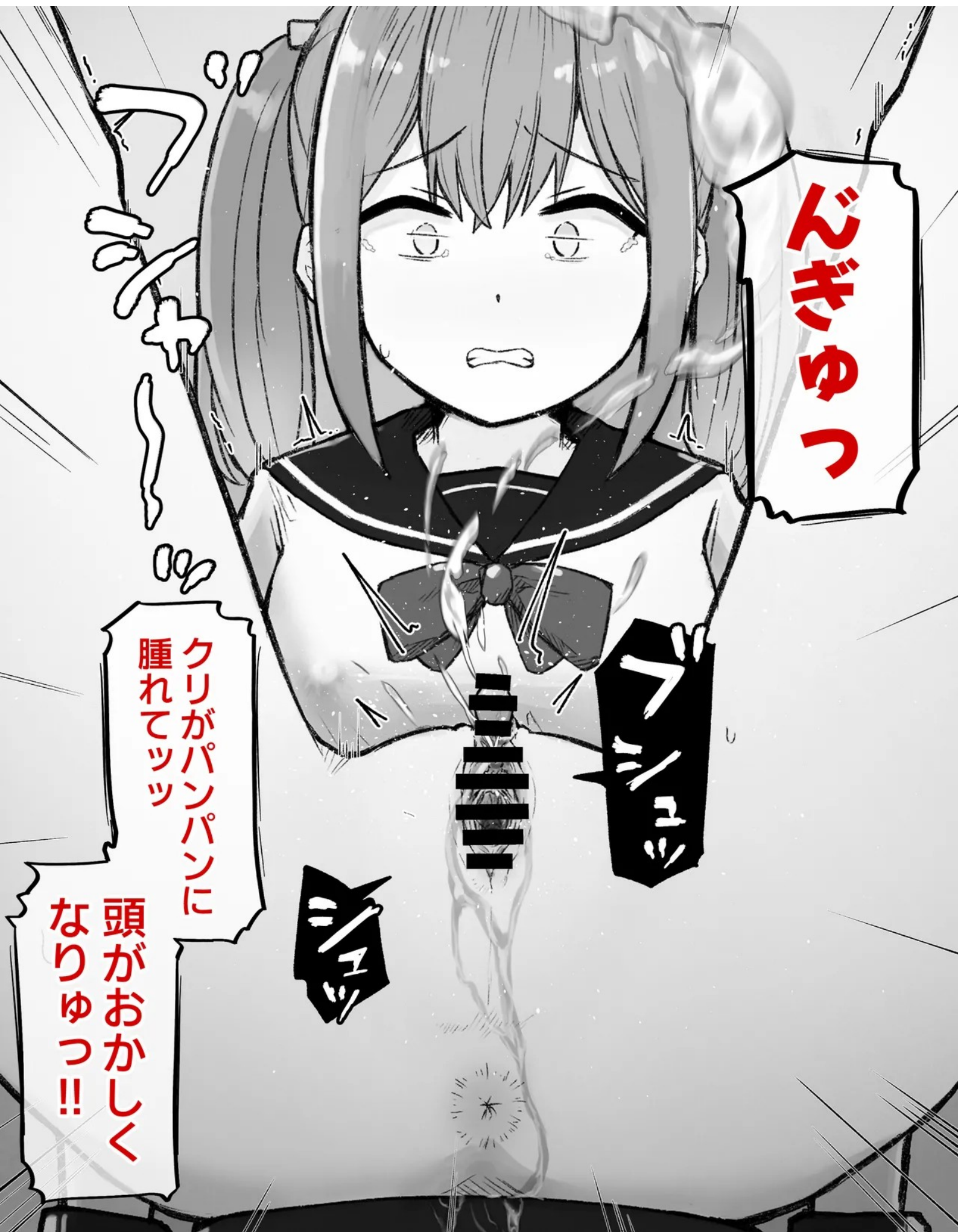
ーッ!!



んぎゅっ

クリがパンパンに
腫れてツツ

頭がおかしく
なりゅっ!!









クク…君はどこまでも
素晴らしい…

これがサラブレッドの中でも
特にエリートな血を受け継ぐ
者の力か…

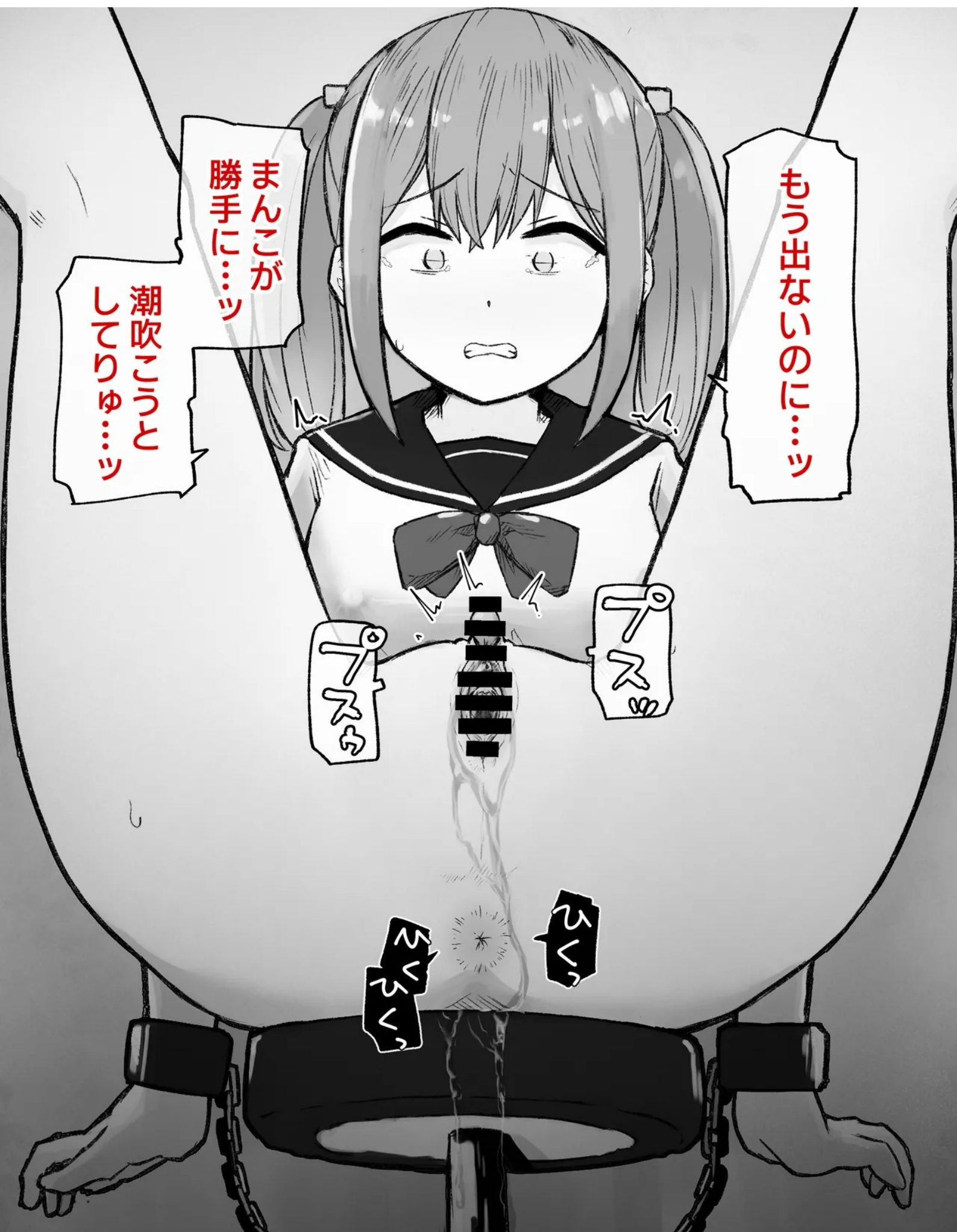
……おや



この女…
処女か

ふむ



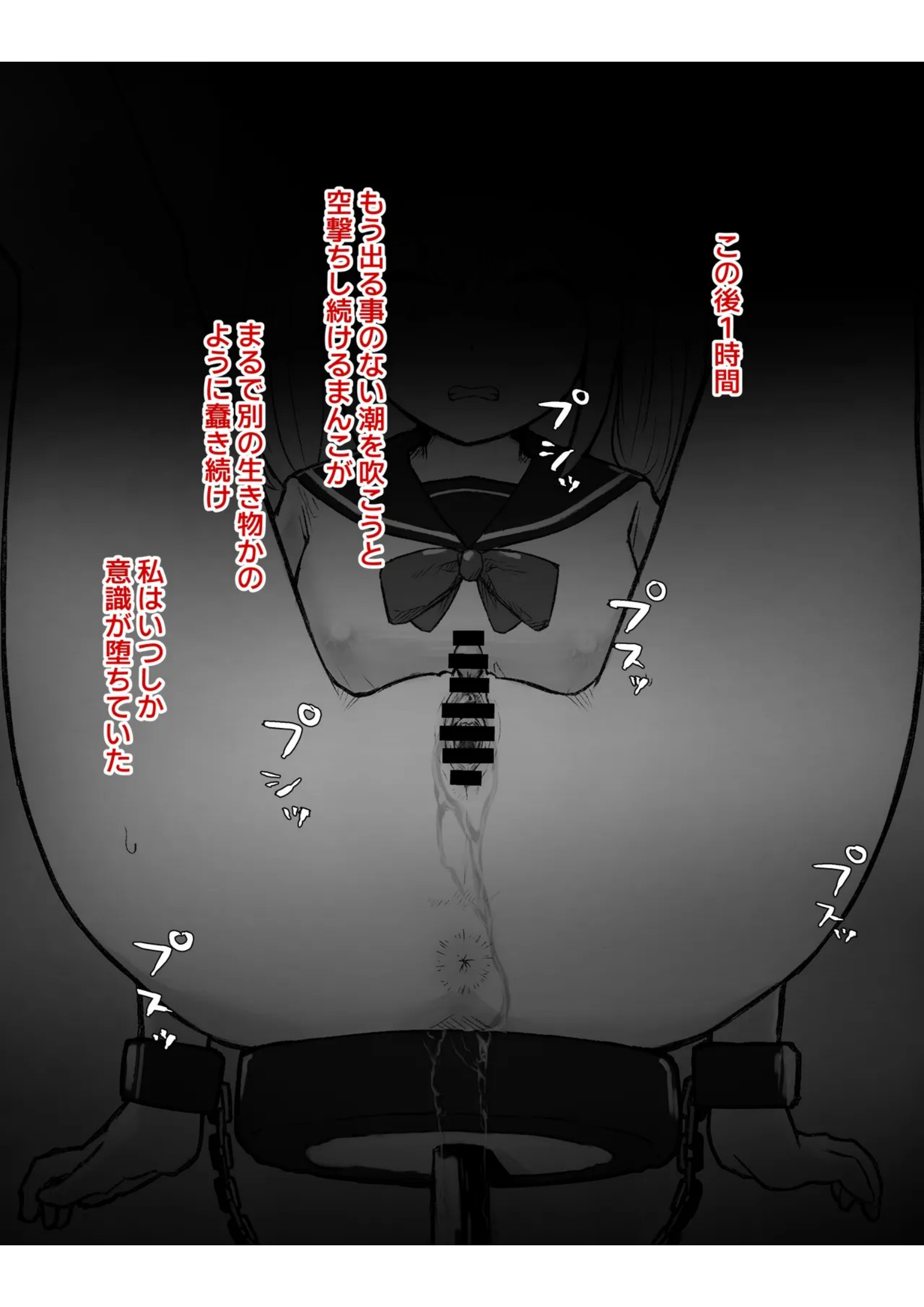


この後1時間

もう出る事のない潮を吹こうと
空撃ちし続けるまんこが

まるで別の生き物かの
ように蠢き続け

私はいつしか
意識が落ちていた



あれから2日後

突然、出かけると告げられ

目隠しをされ
車で運ばれている

どこに行くと
いうのだろうか…

着いたぞ

目隠しをとって
車から降りるんだ

その言葉に従い
目隠しを取る

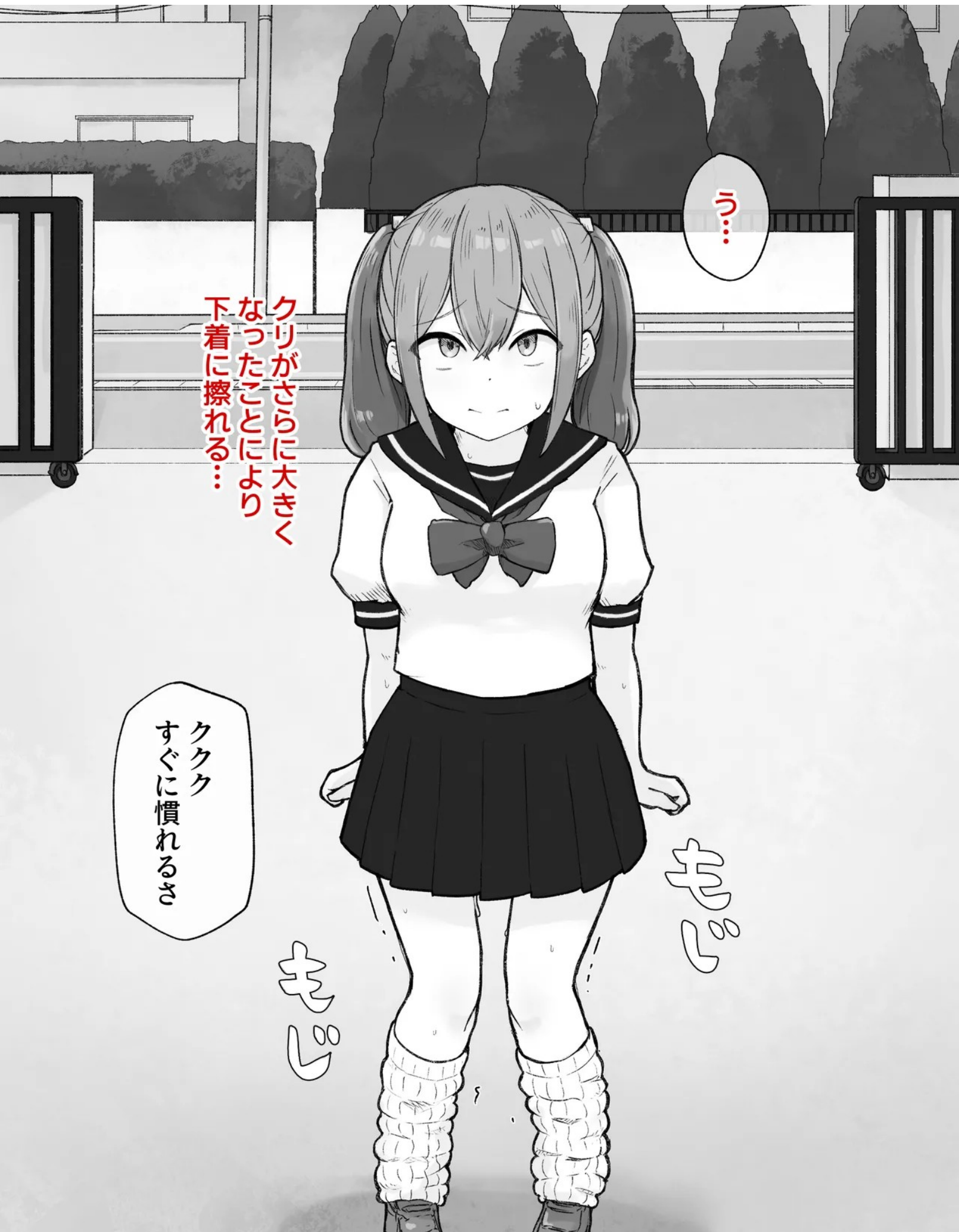
ここは…

おまえが通って
いる学校だな

通っている学校…

まさか学校にはちゃんと
通わせてくれるとか…？
なんて事はないよね…

神奈



う…

クリがさらに大きくなっ
たことにより
下着に擦れる…

ククク
すぐに慣れるさ

もじ

もじ

そんなことより
どういづつもり…？

うむ、今日は僕から
君にプレゼントを
しようかと思ってな

……

ククク
信用できないか

当たり前でしょ…



僕は何も君を
飼おうってんじゃない

デカクリBCの勝利を
目指すために信頼関係を
築きたいと思ってね

だから鞭を与えた
後にはちゃんと飴を
あげなければ

飴………？



今日は君に最高の
破瓜をプレゼントしよう

ハカ…？

ああ、すまない
教養のない君には難しい
言葉だったかな？

つまり
ロストヴァージンさ

は……！？



バスケット部の森下君
当然わかるね？
君の片恋相手だ

な
.....
!

なんでそれを...

放課後、とある場所に
来るよう誘導してある



そこで彼に会わせてあげよう
彼が来たらそこから1時間
僕は一切介入しない

甘いひと時を
過ごさせてあげよう

なんとなくだけど
嘘を言っているようには
聞こえない…

これってもしかして
チャンスなんじゃないの…？



森下君と二人きりになったら
今の事情を話して助けて
もらえないか聞けば…
逃げられるんじゃない？

いつも遠くから見てる
だけで話したことなんて
なかったけど…

これがきっかけで
森下君ともっと
親しくなれたりして…

もしそんな素敵な未来が
あるなら…1億円なんて
…いら…な…



あ…れ……？

ちょうど睡眠薬が
効いてきたころだ

色々と準備があるのでね…
これも君が思う存分青春を
堪能するためさ…

青春…いい響きだな…
ククク



気付いたら暗い部屋で
横になっていた

……？

私……一体……

なんでこんな状況に……



クク
気付いたか

え……
な……？

どこからあの男の
声が聞こえる……

ちょ…なにこれ…
なんで…

何かに嵌って
動けない…?

今からその部屋に
森下君が来るよう
誘導した

そうだな
3分後くらいだ

は…?
なにがどうなって…



ああ、そうだな

今の状況を君にも
理解しておいてもらわないと





う…まぶし…



目の前にあったモニターの
電源が突然点いた

これ…は…？

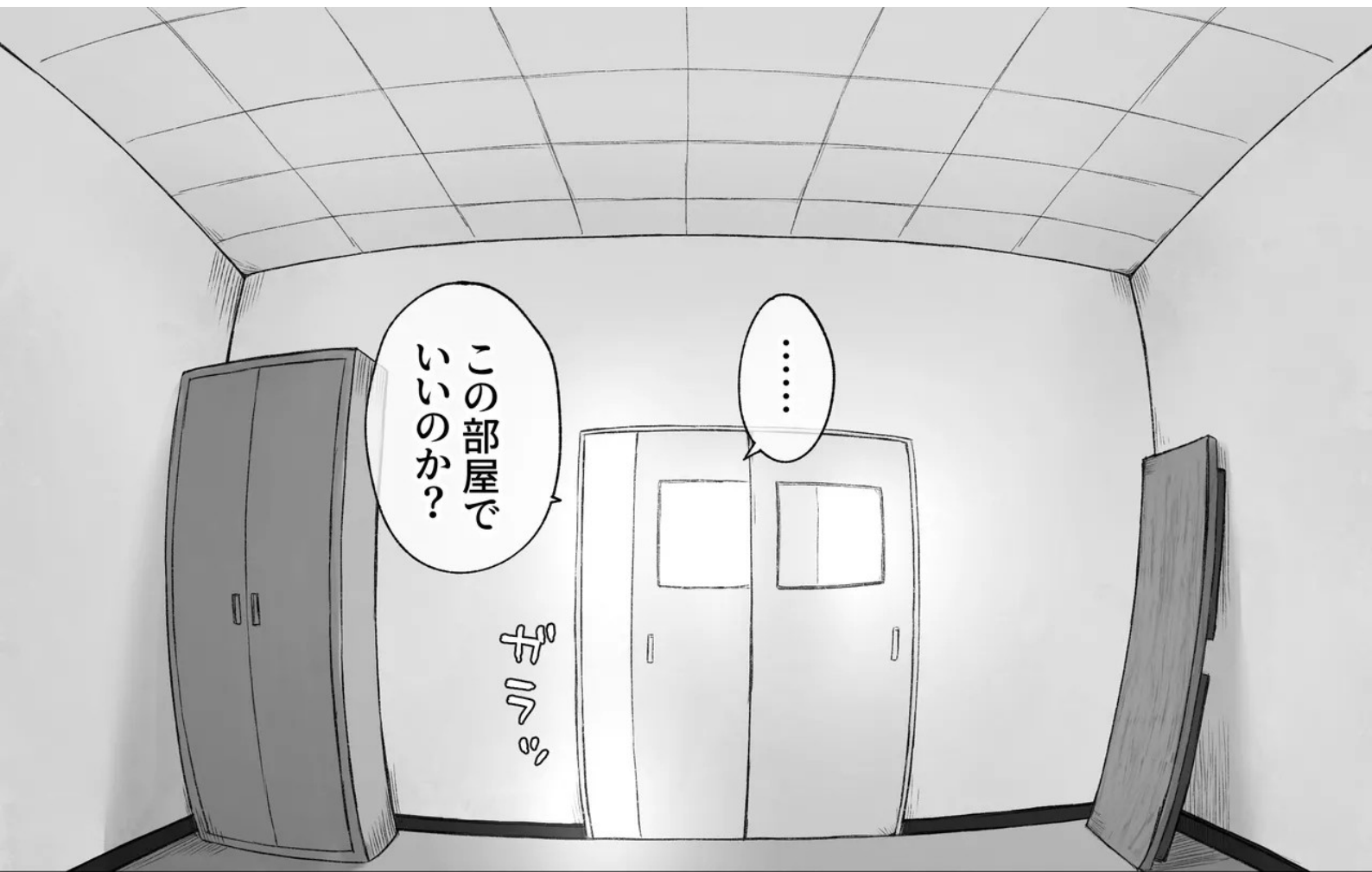
教室…というより、使われて
なさそうなどこの準備室…？





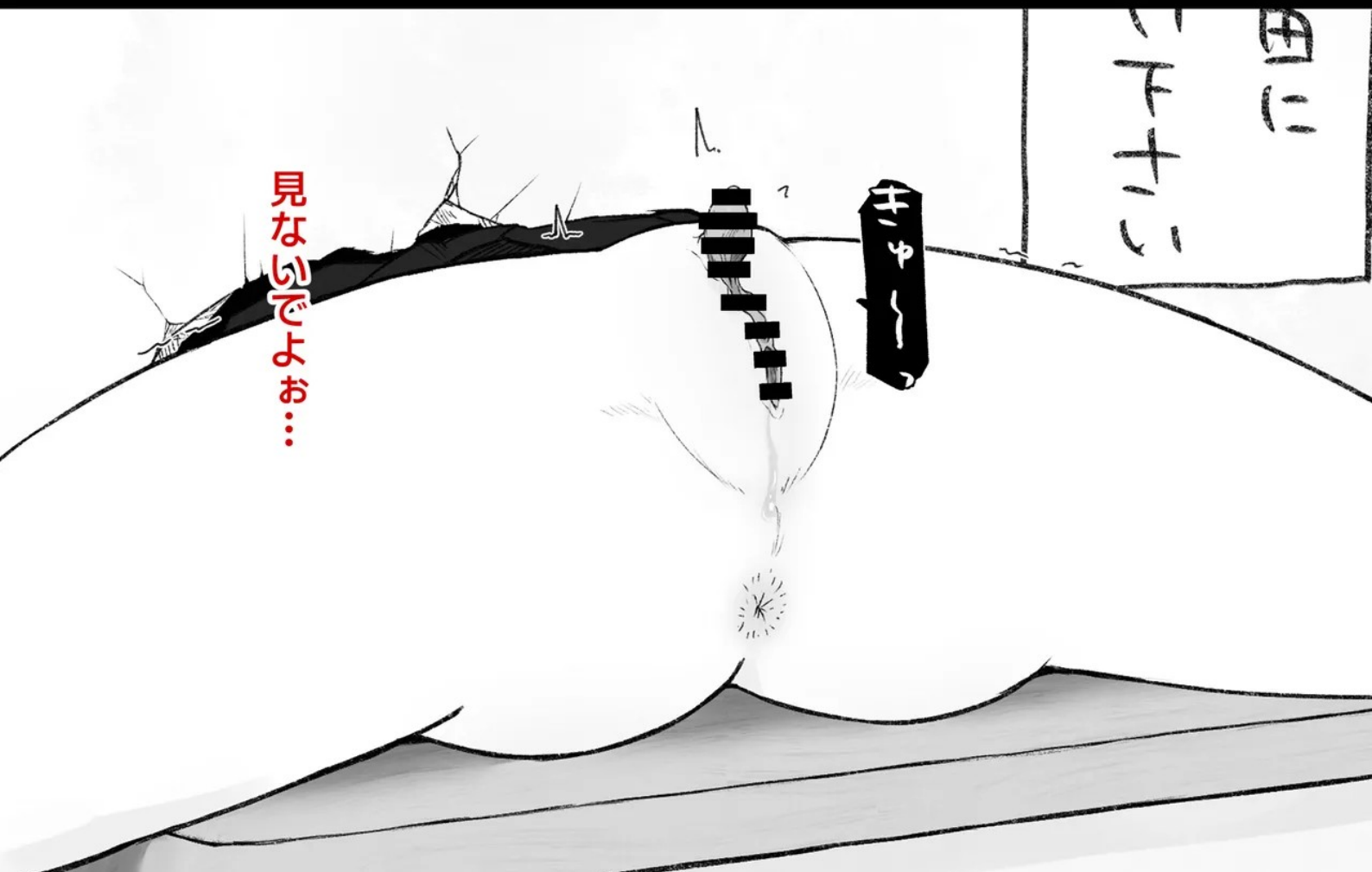


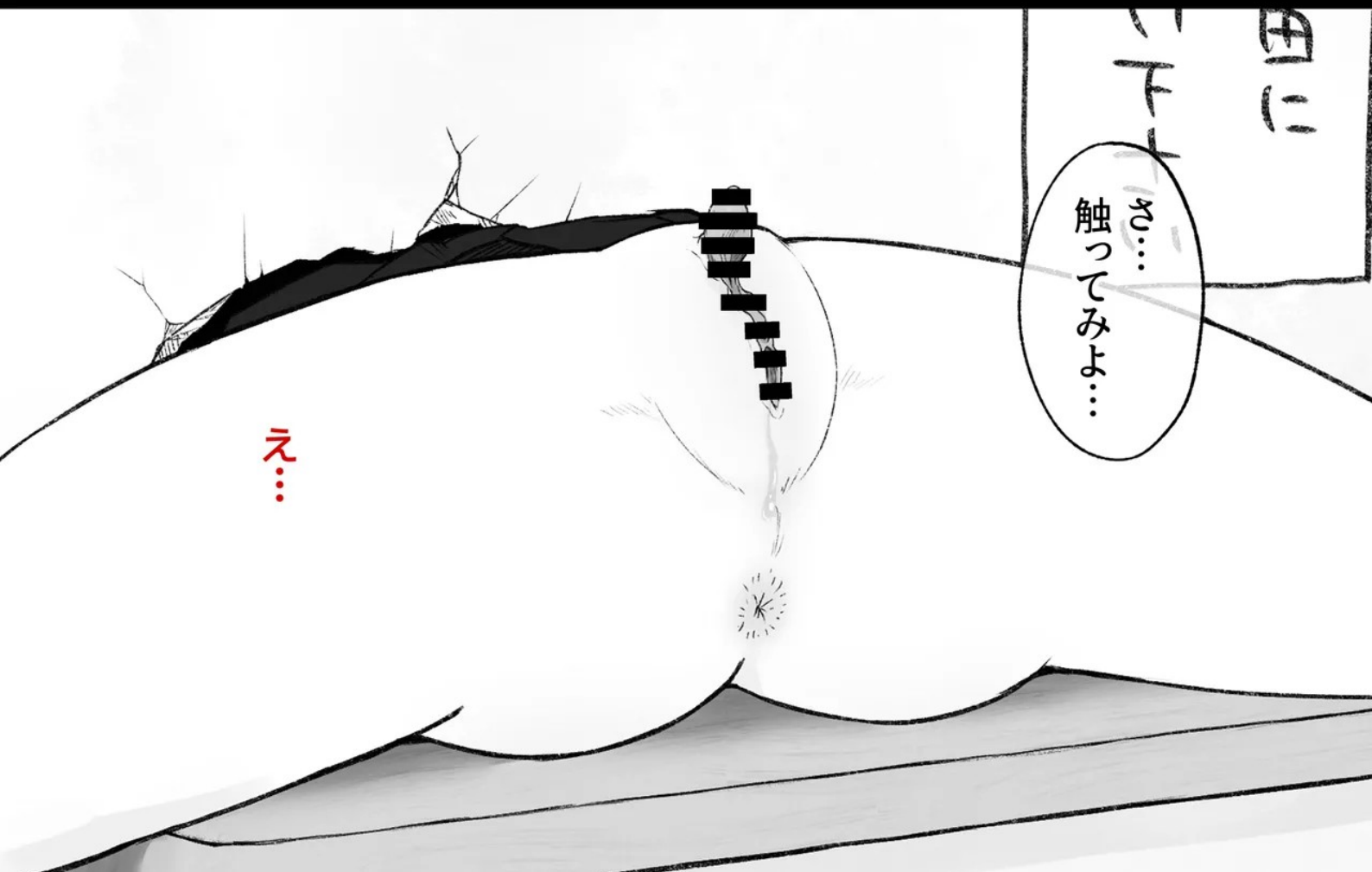


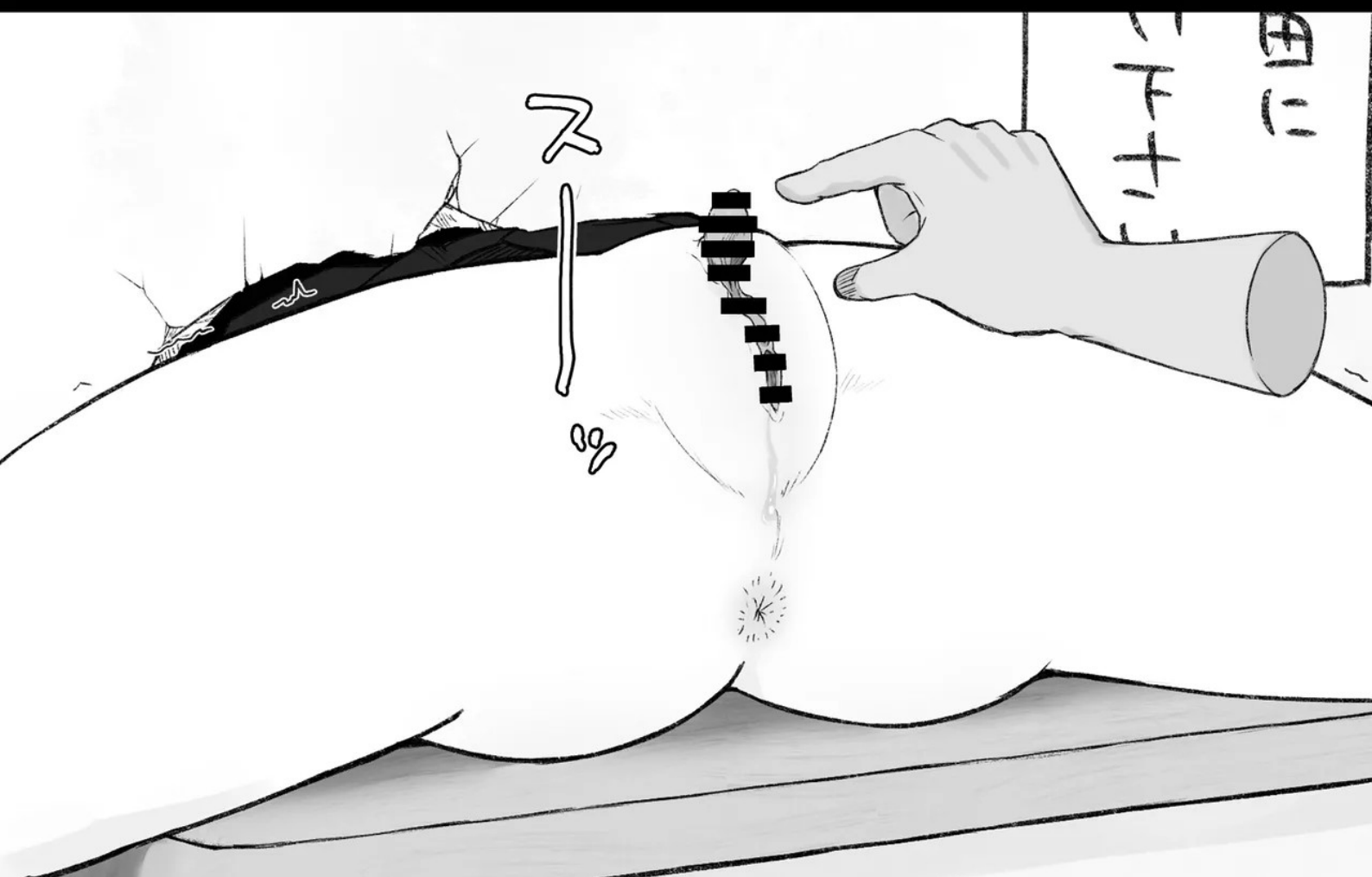


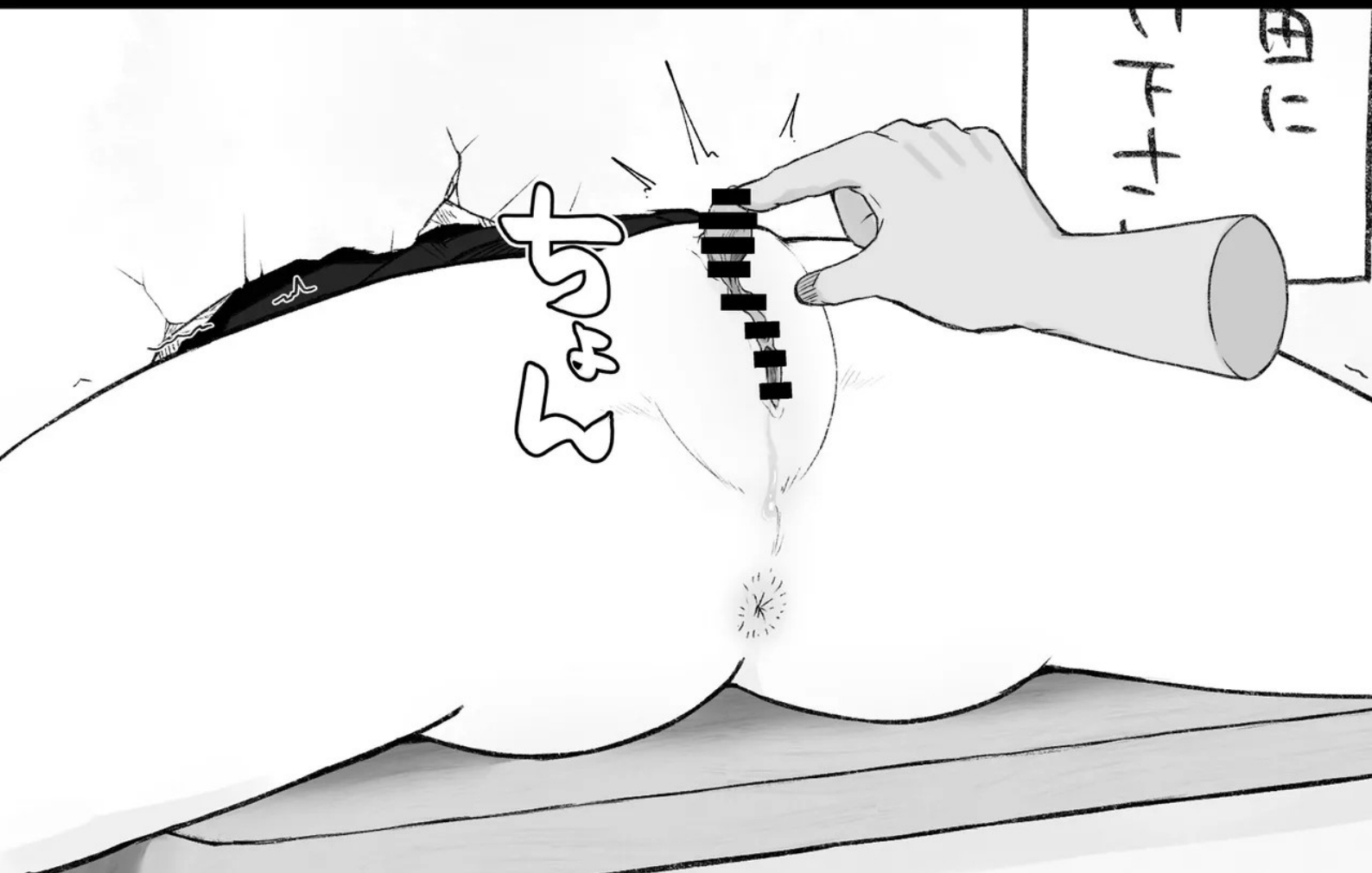




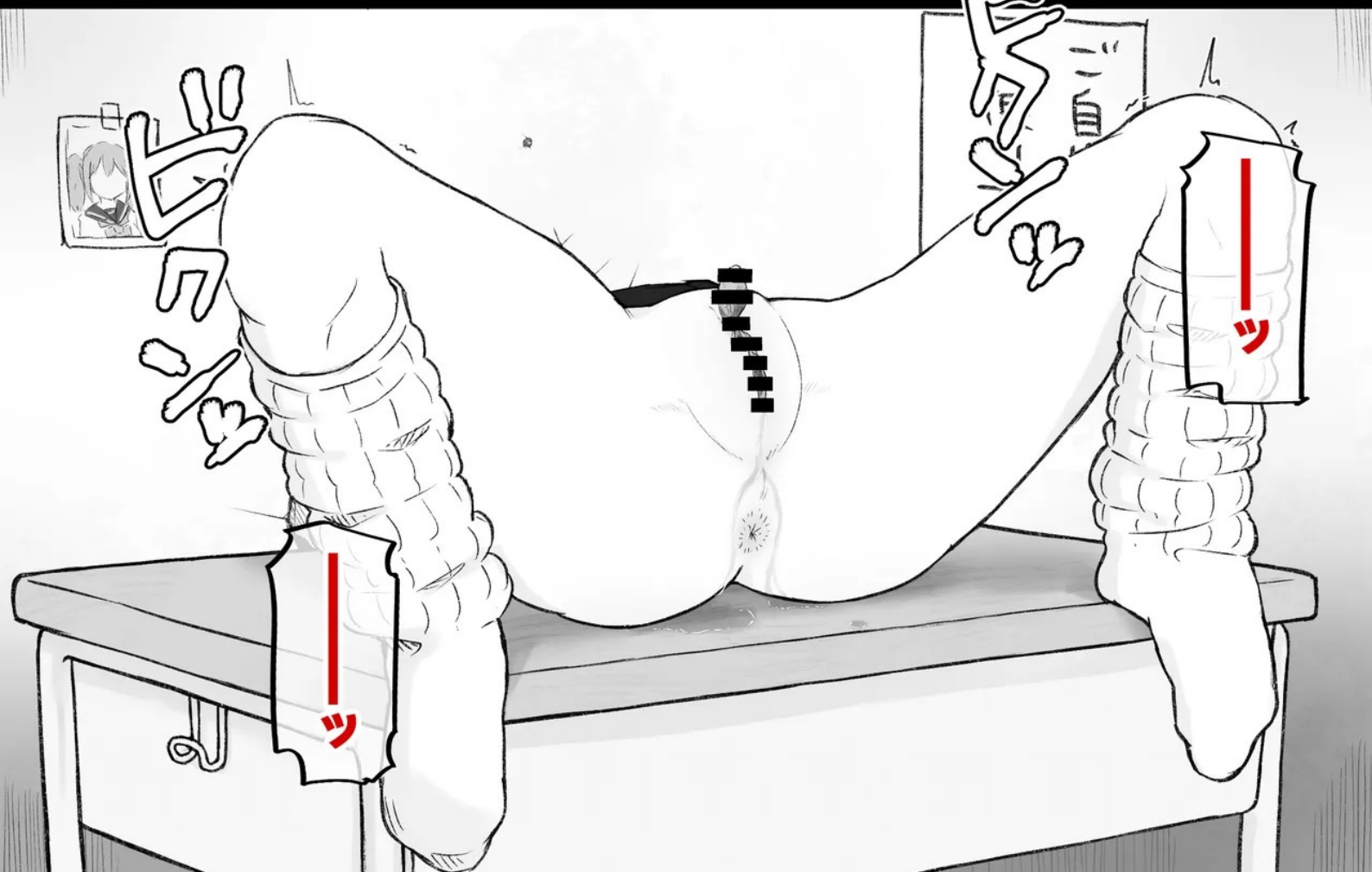








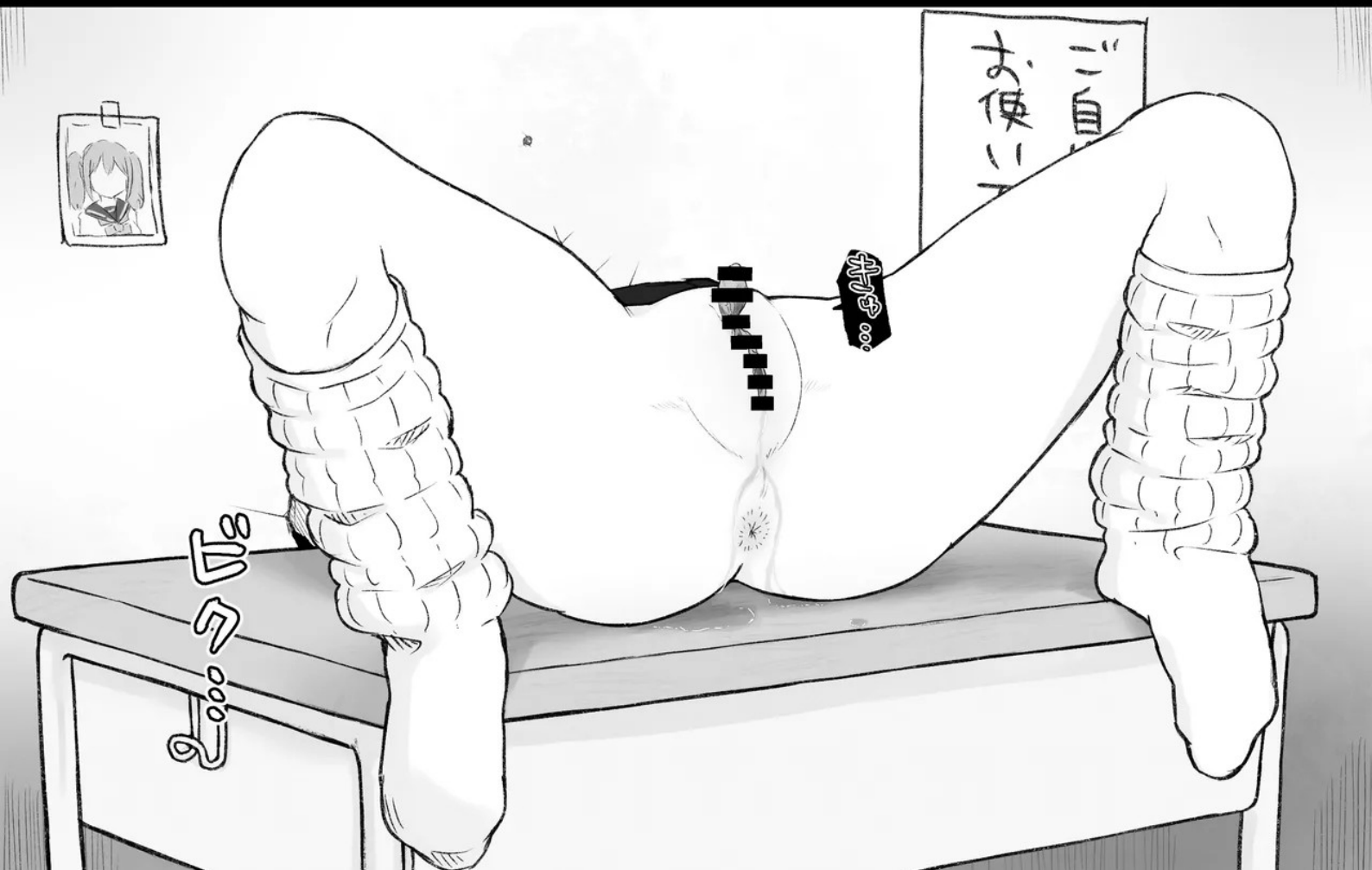




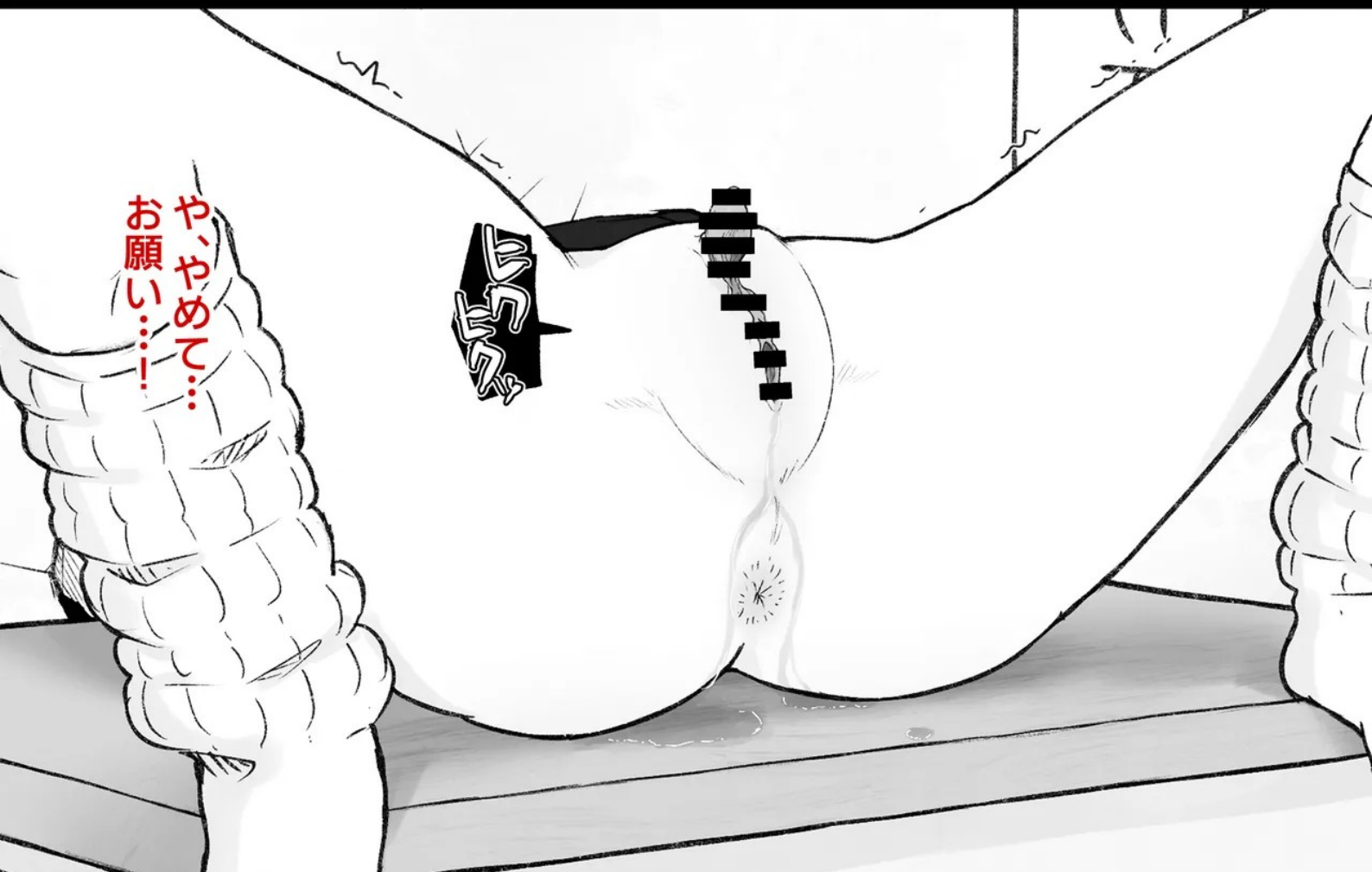


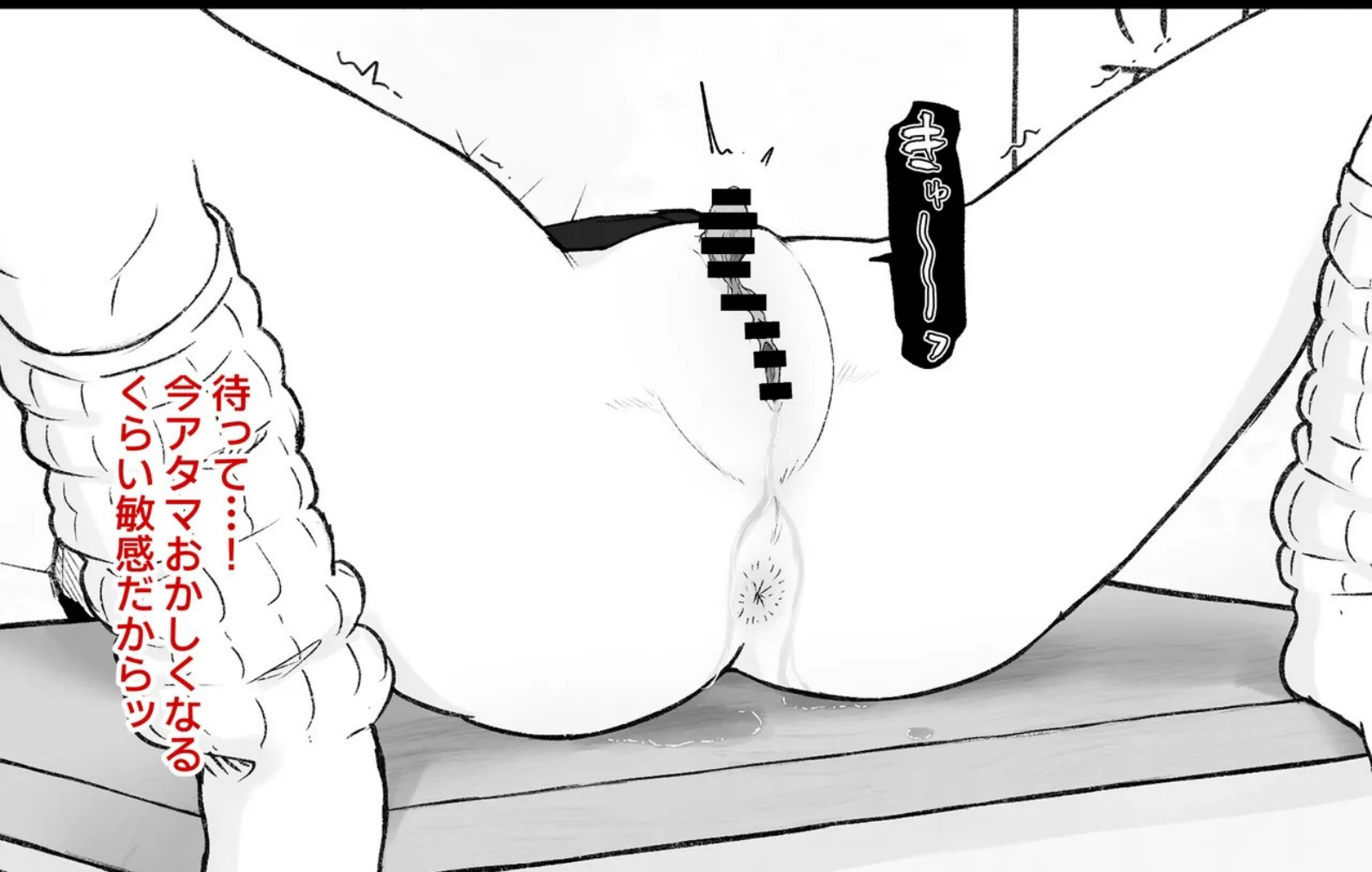




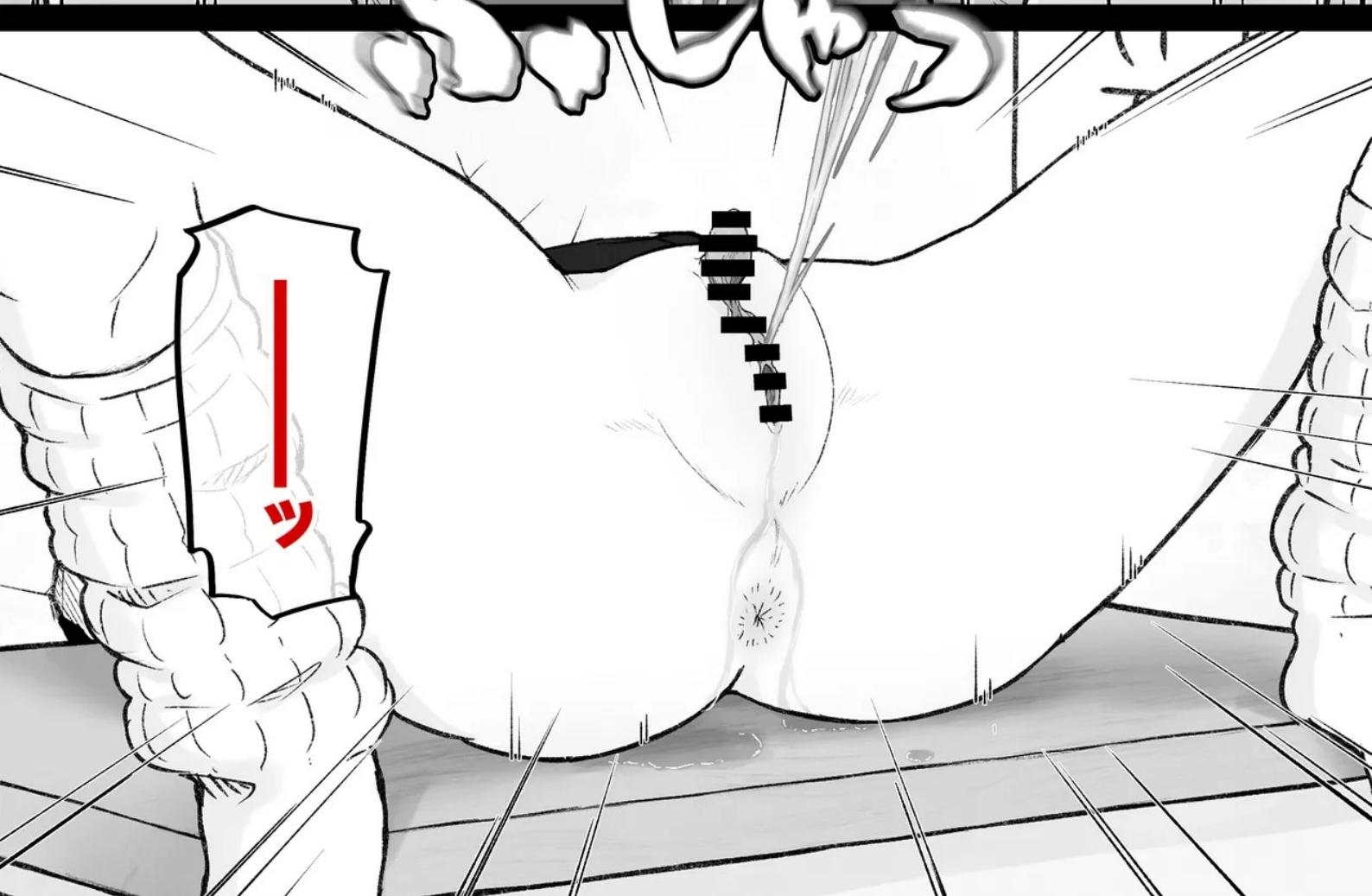


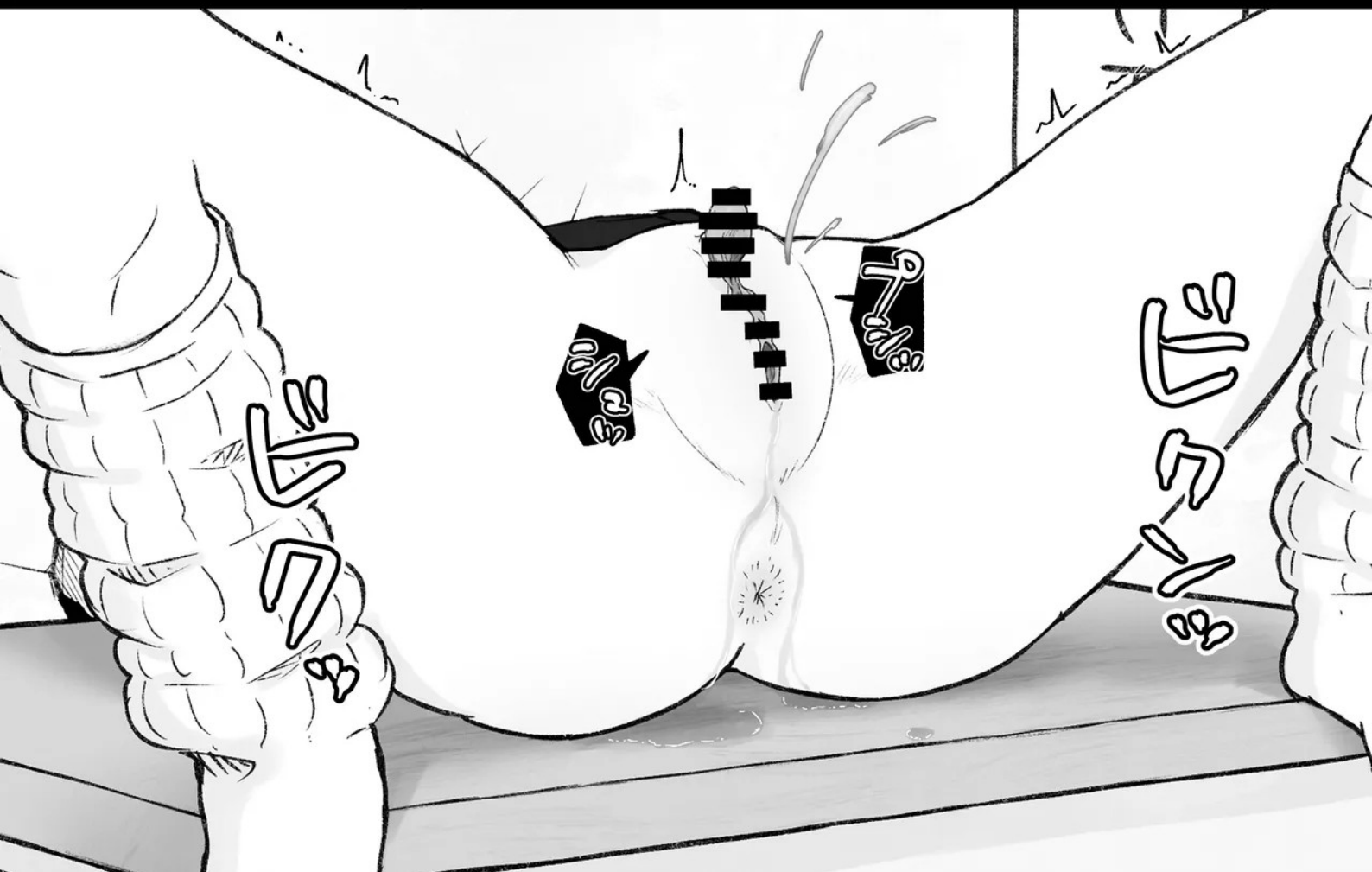






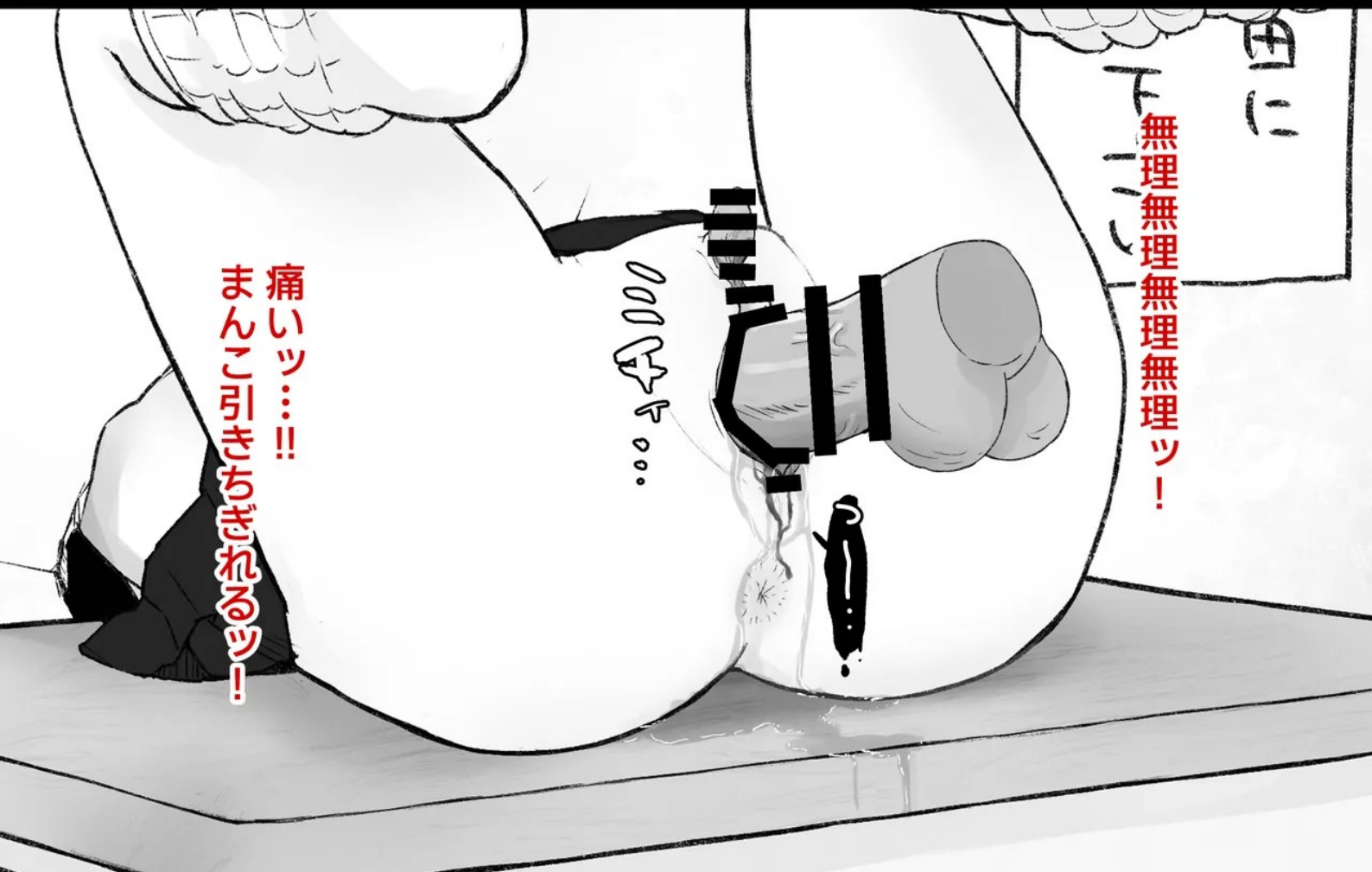




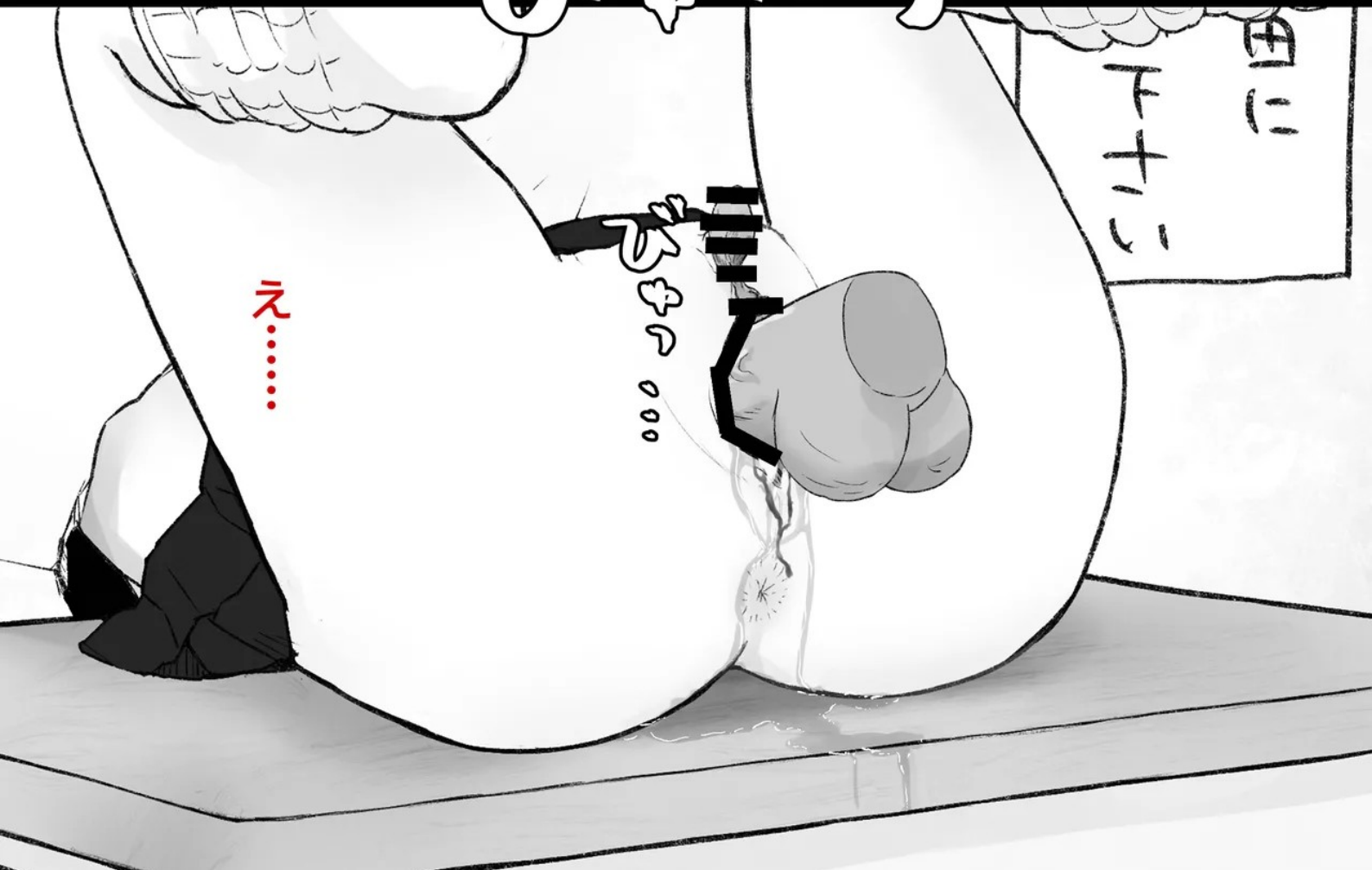


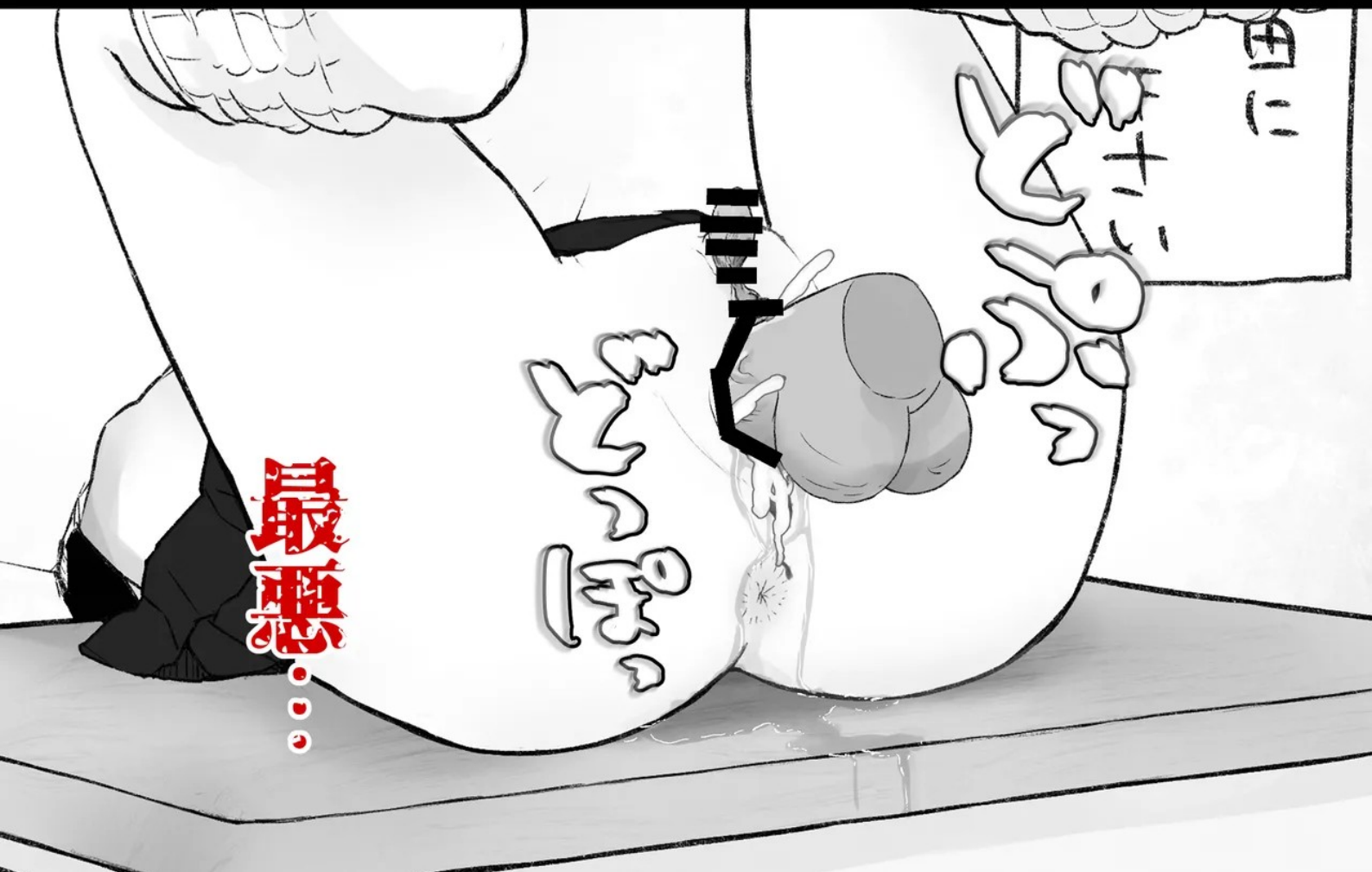








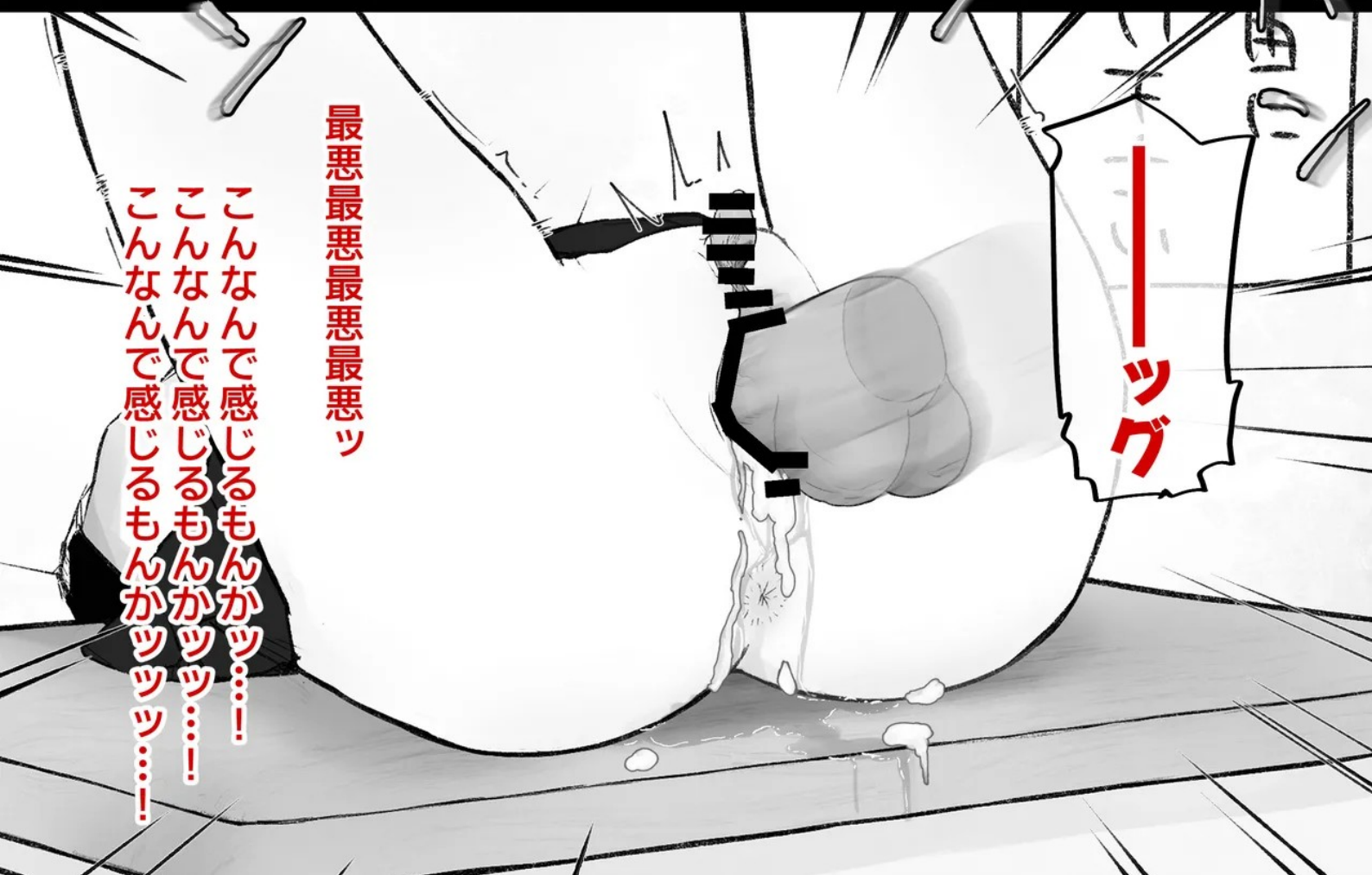














ま、また潮
吹かないかな…

うわ…クリトリスが
ぷるぷるふるえて
めっちゃエロいッス…

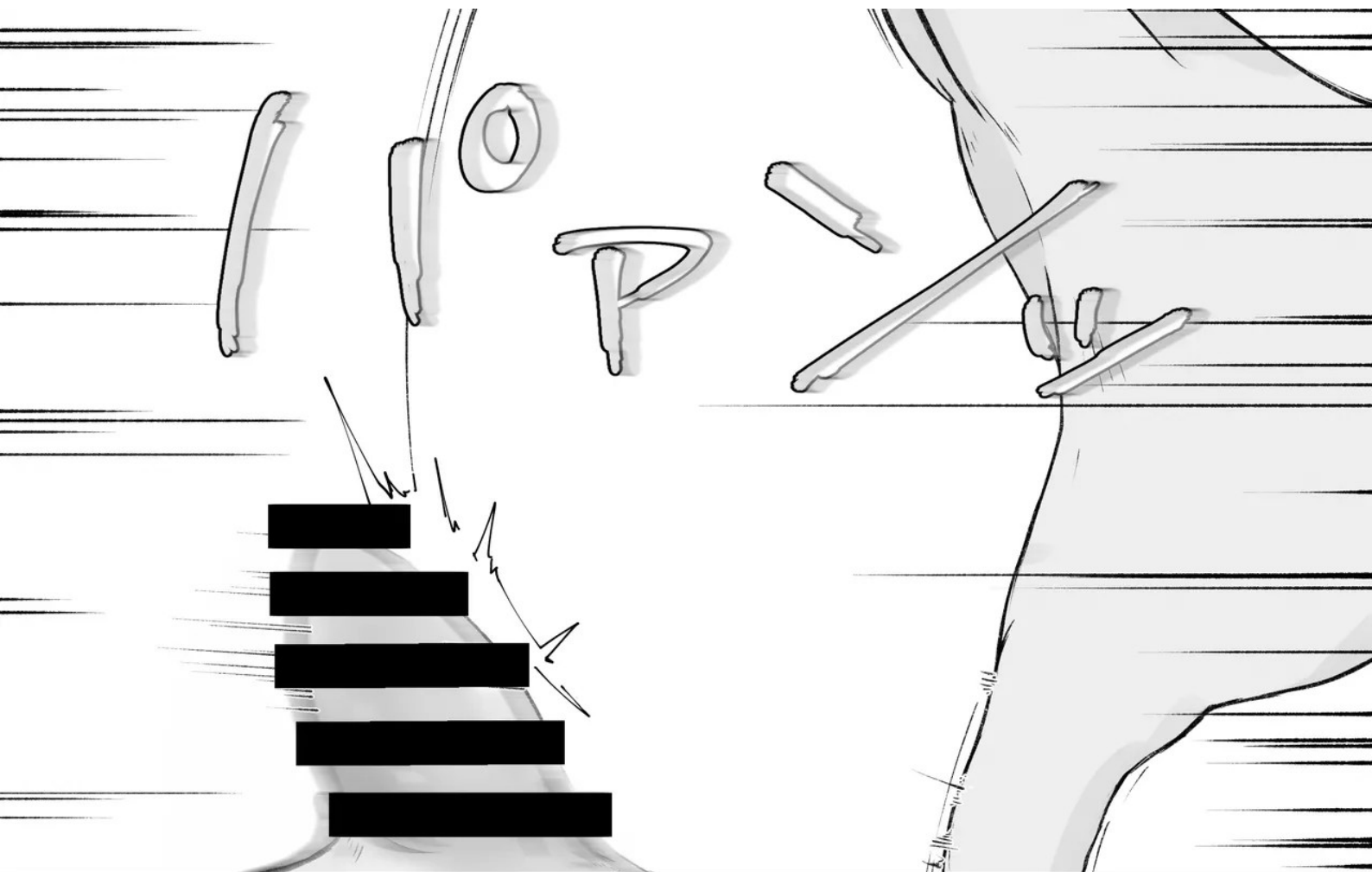


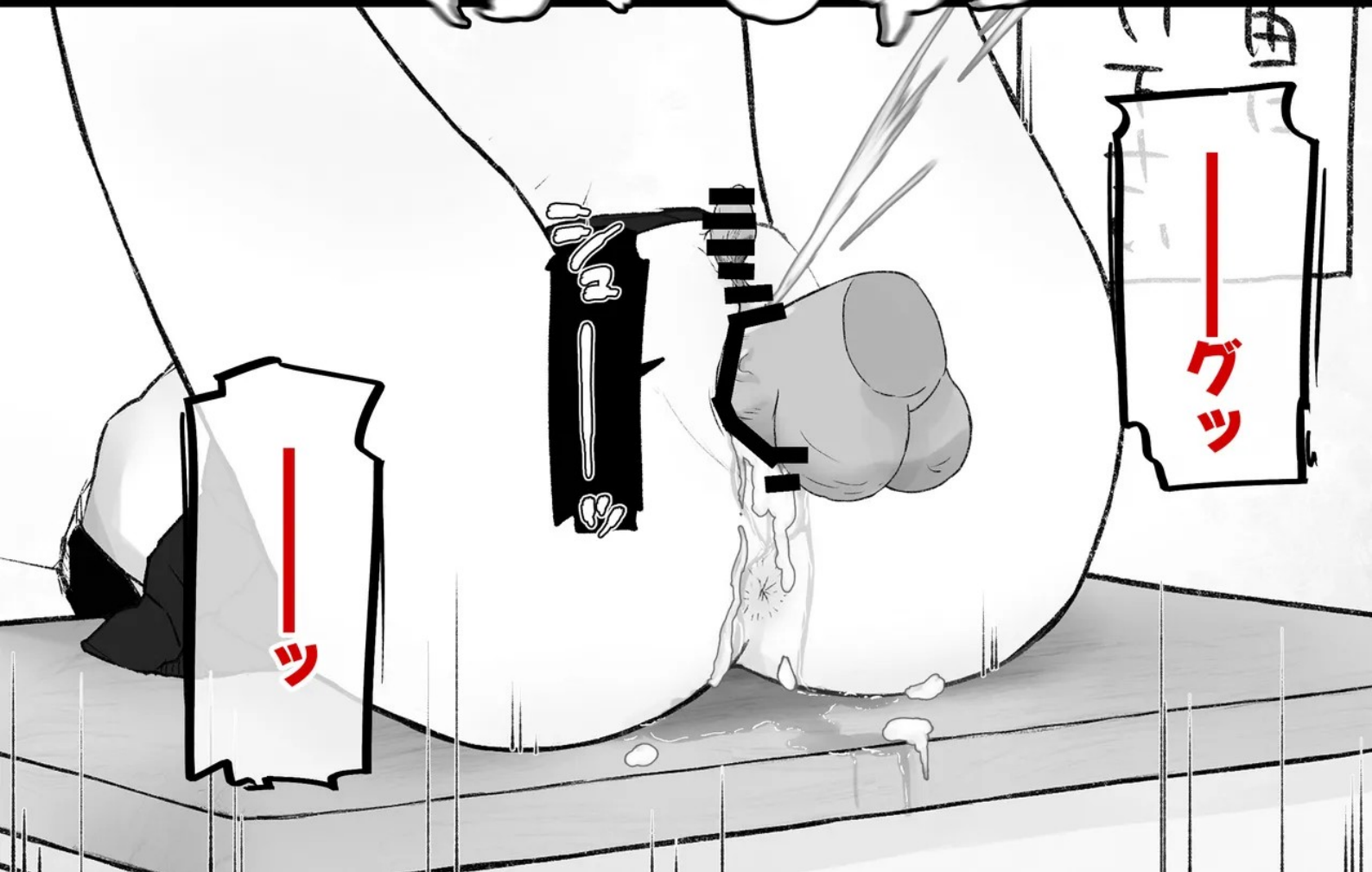
—ッ!?

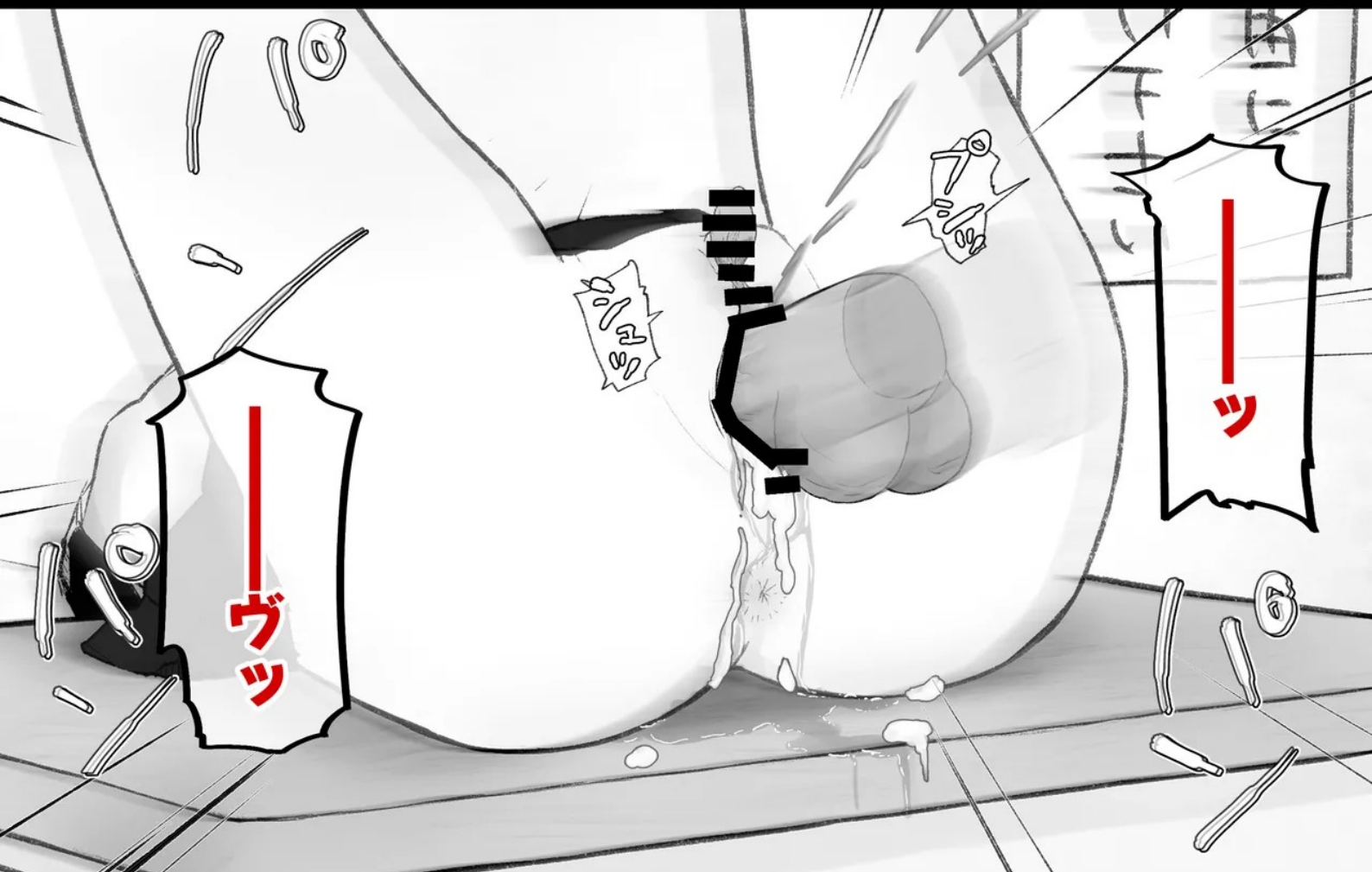
待って

いま触らないでっ









もう一回…
まんこ締めろッ

ぐ

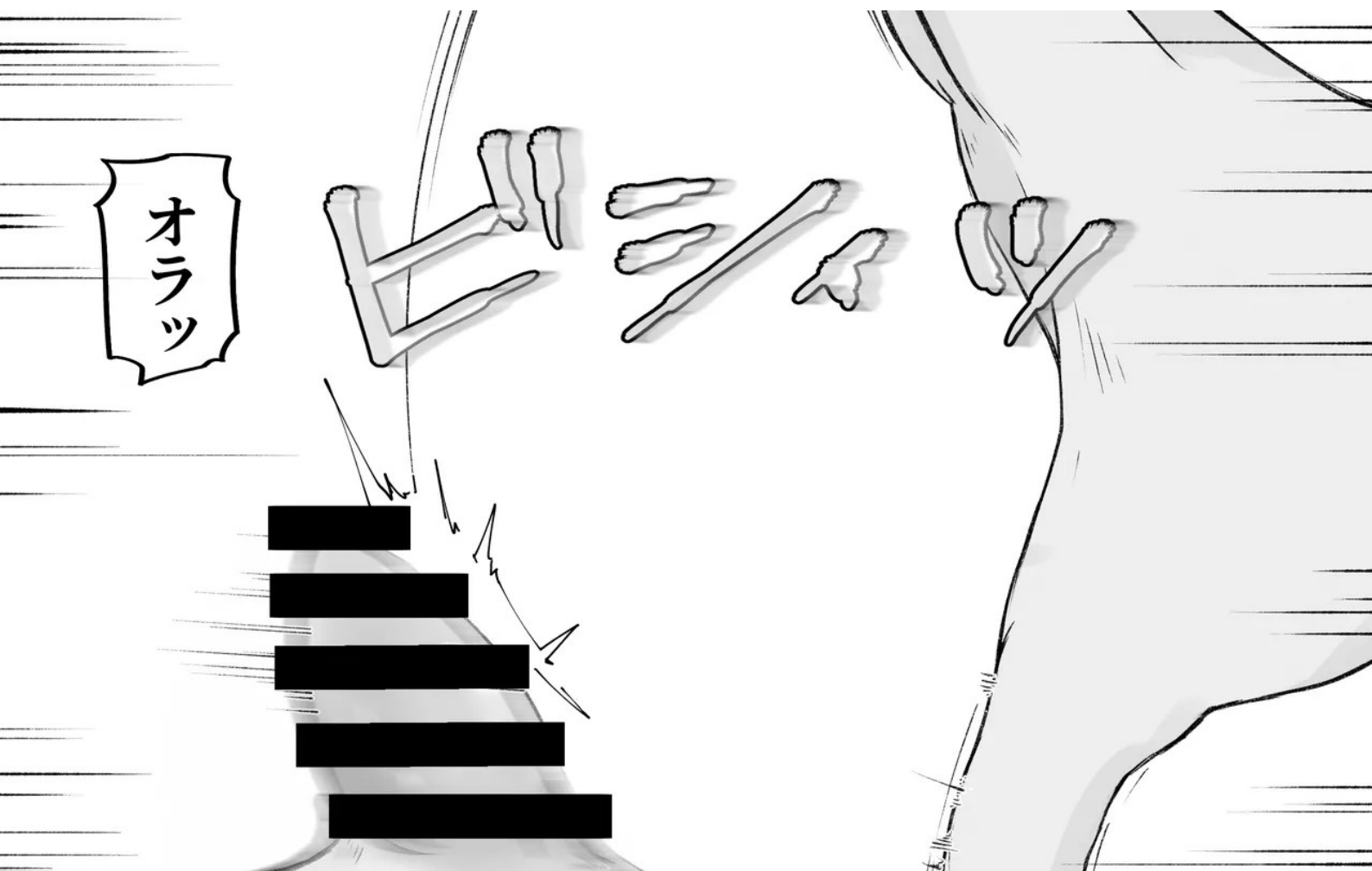


—ひッ

やめてシ…トびシ…

アタマ
ぶっトんじやうからッ!!



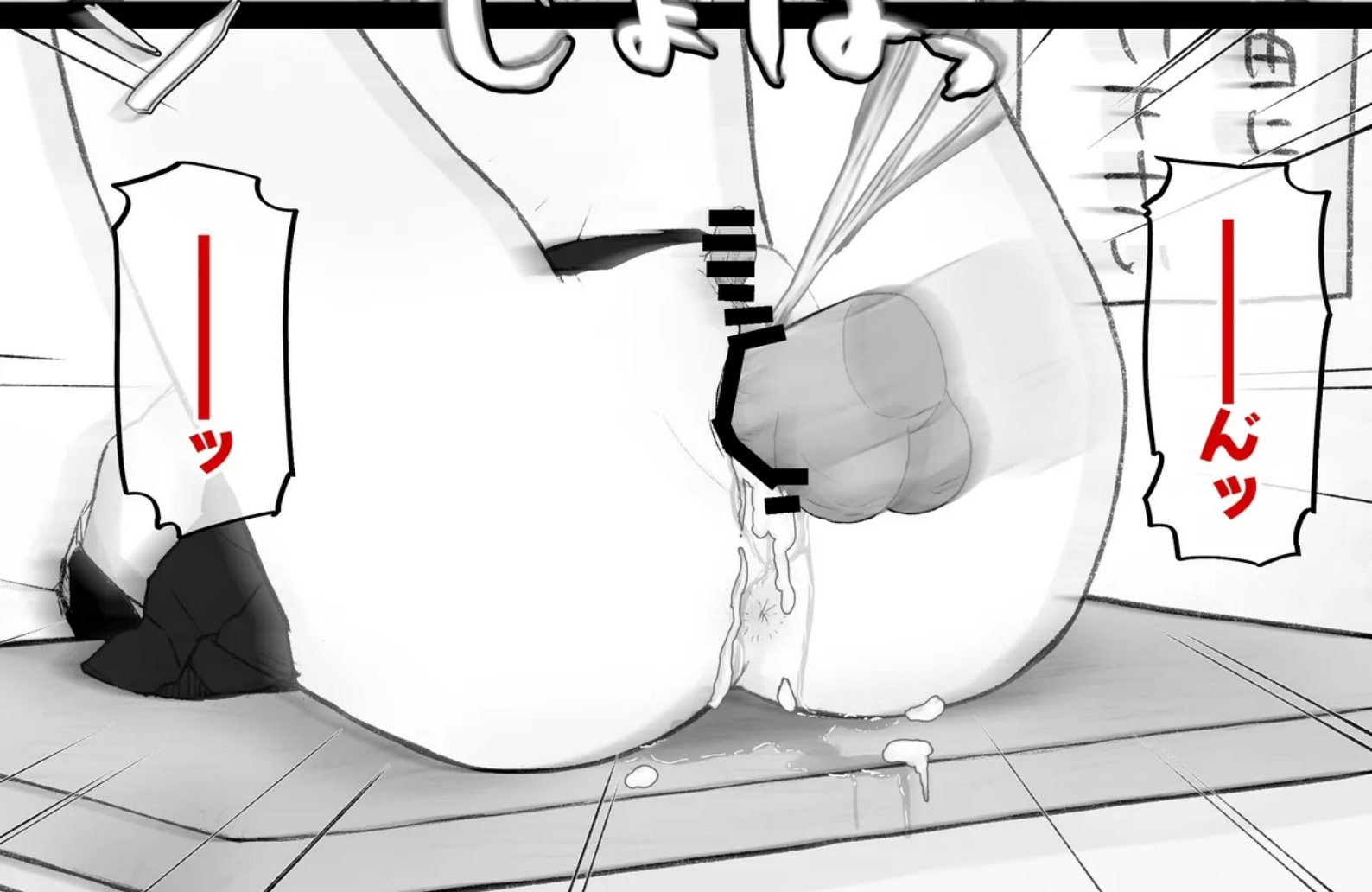




ああ~~~~♥
これこれッ!!

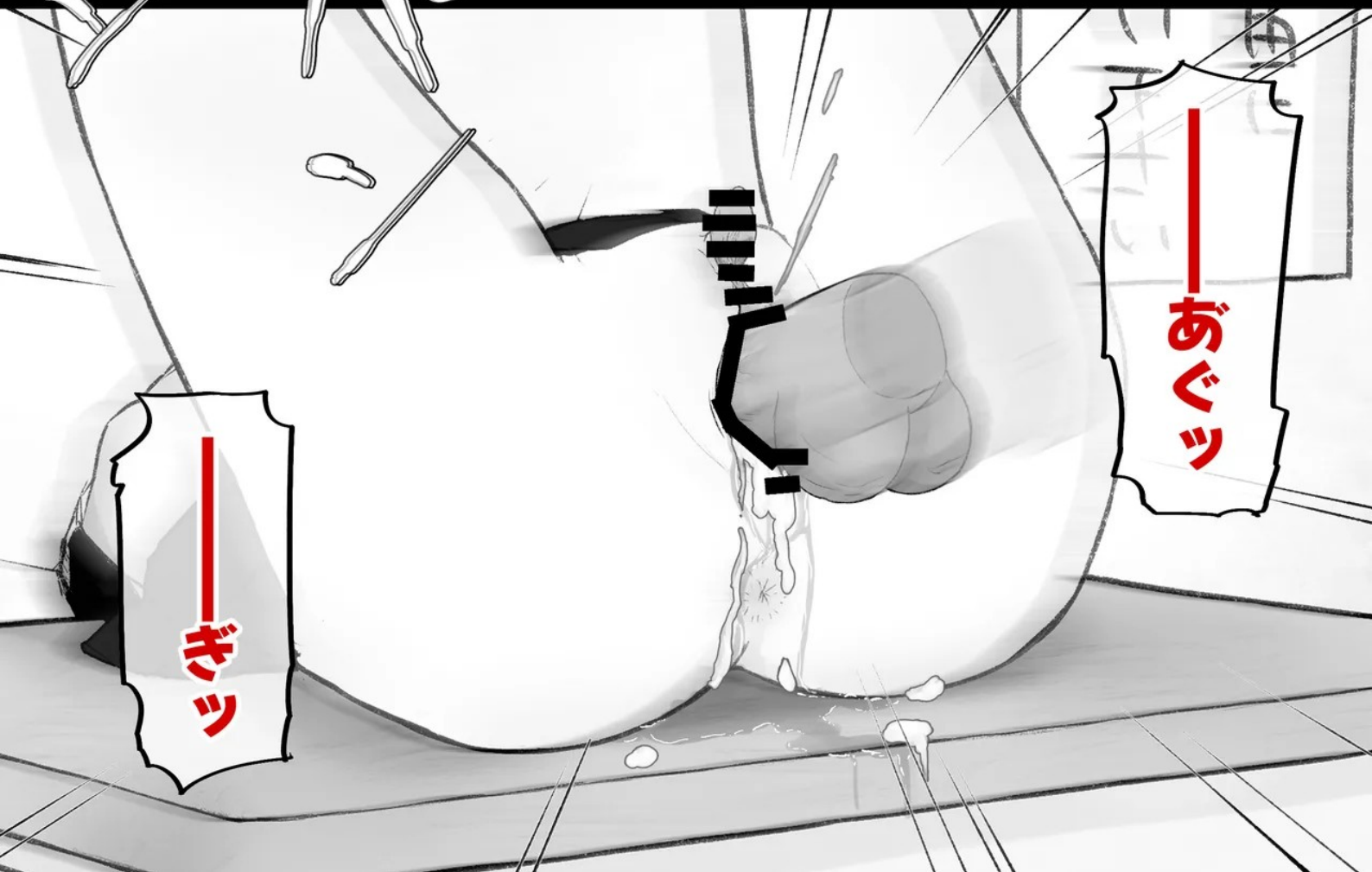
すっげ…締まるッ♥

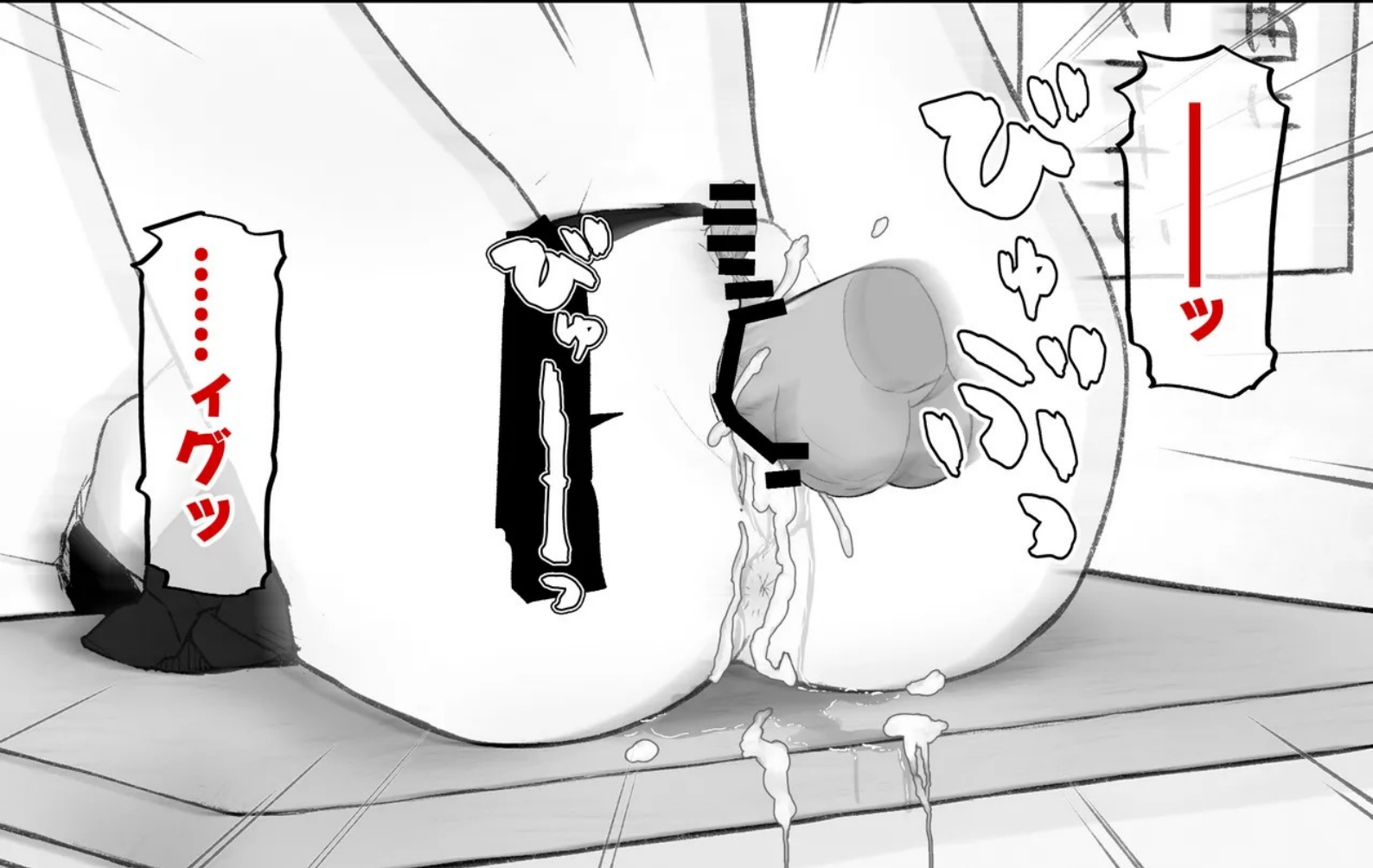
じょいばッ



—んッ

—ッ

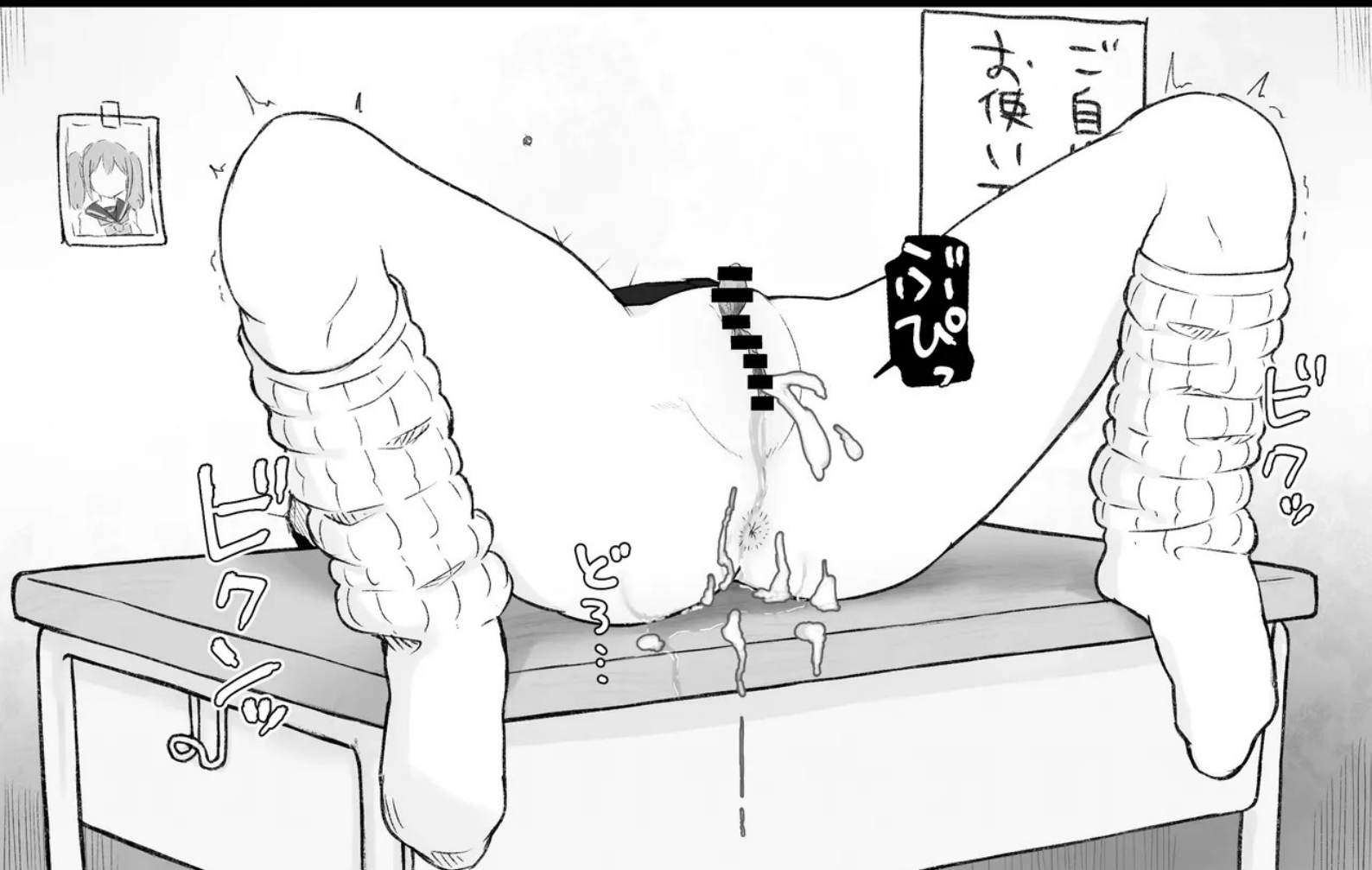


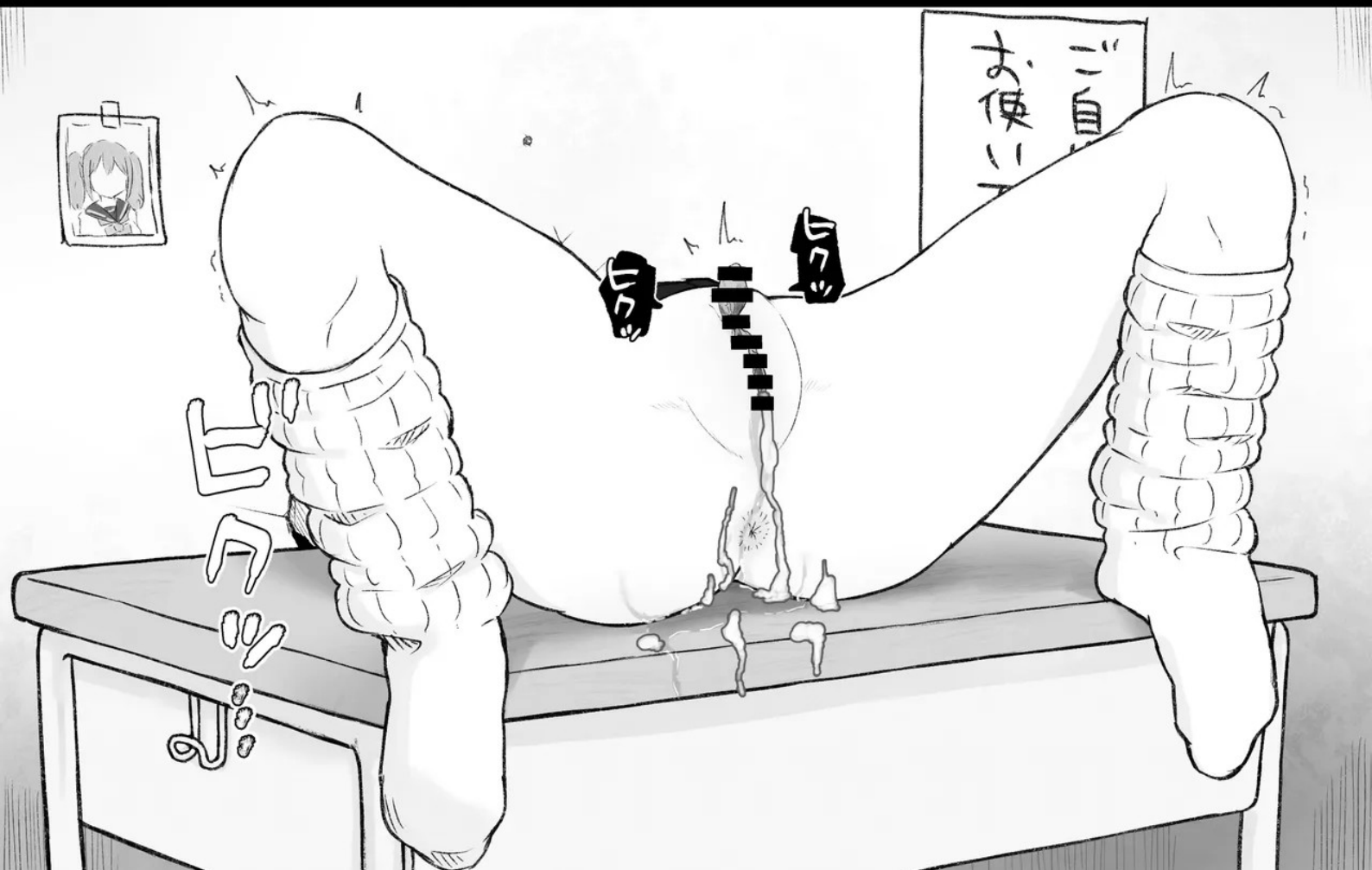
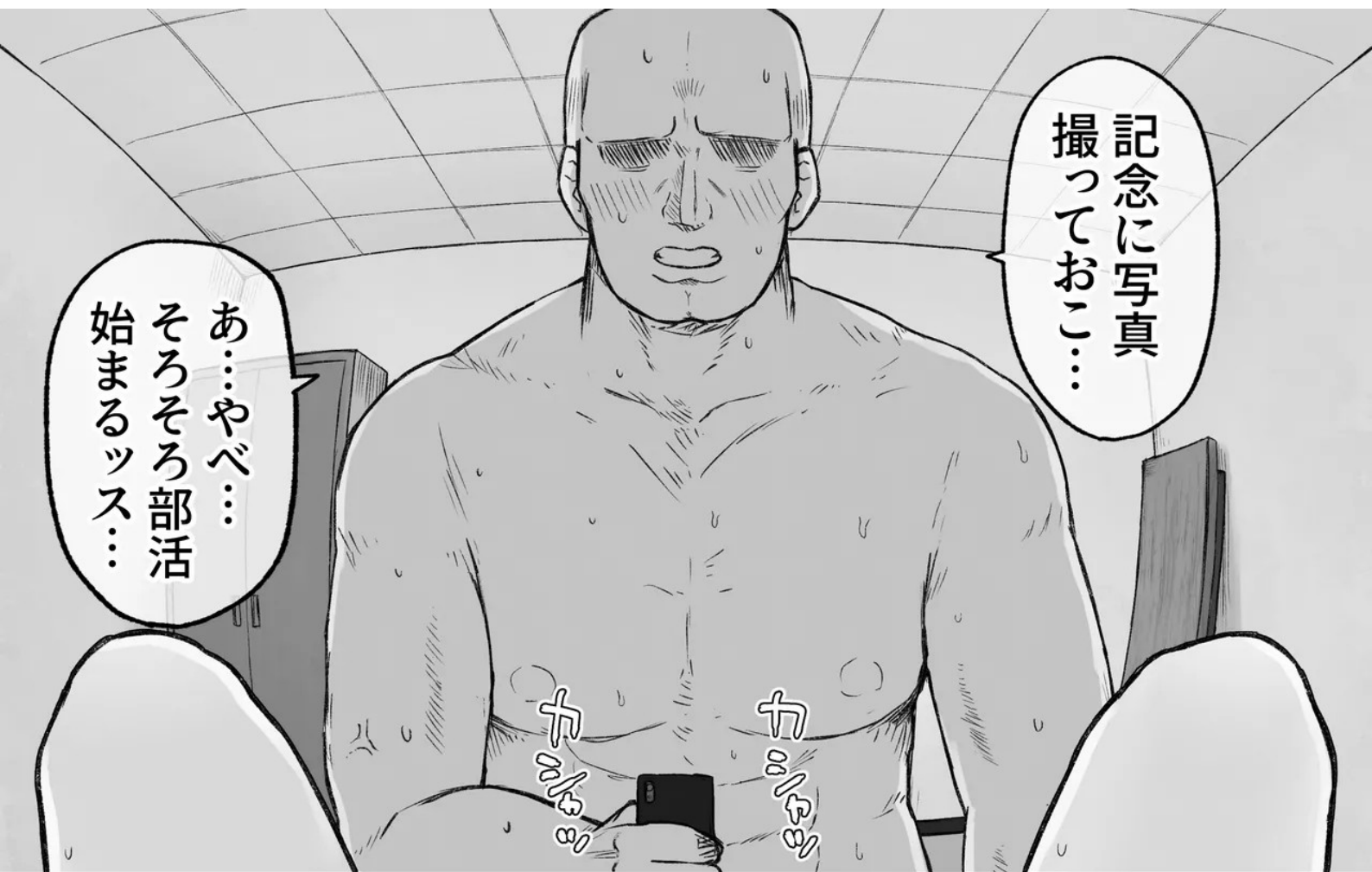


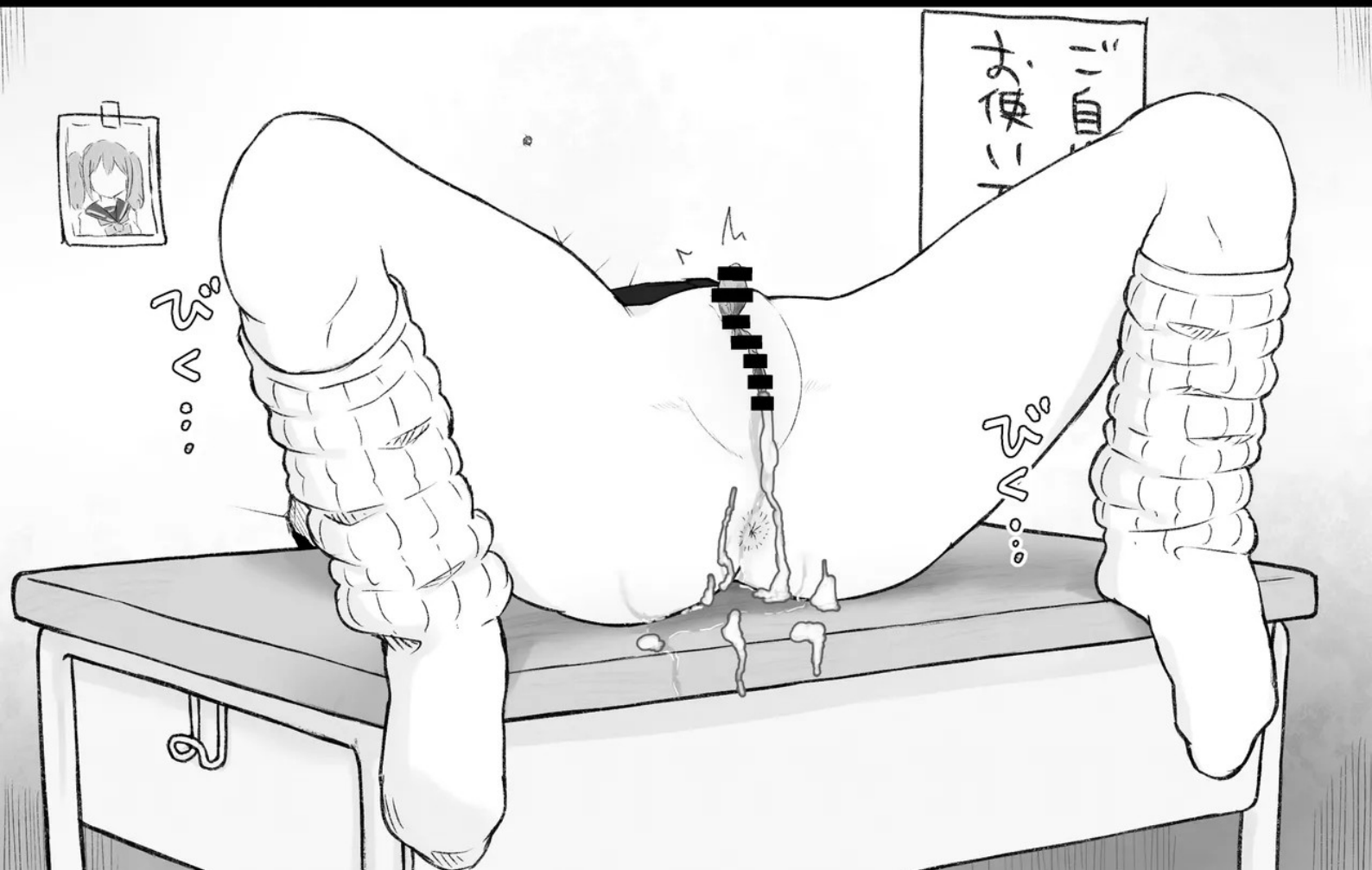


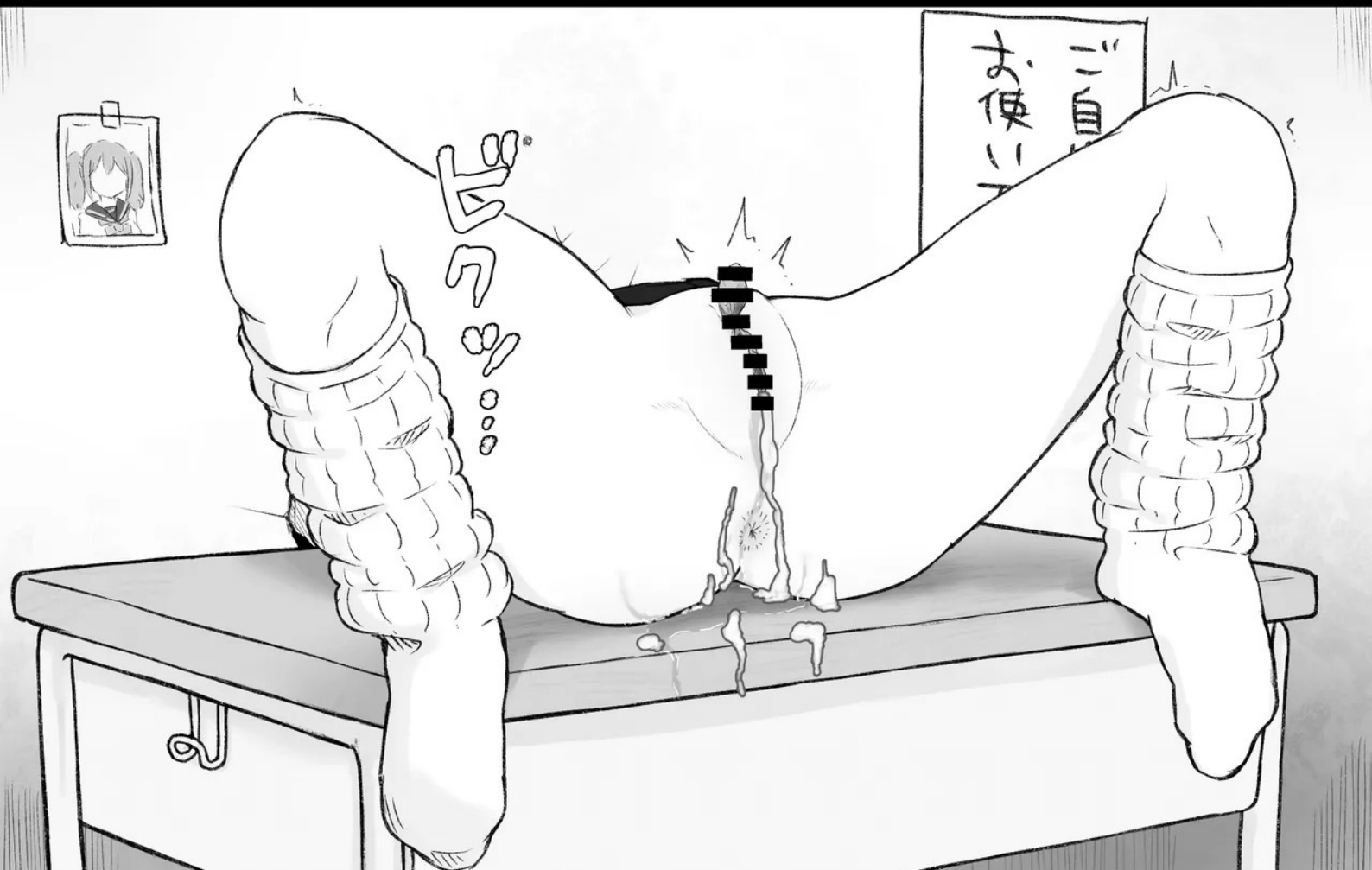
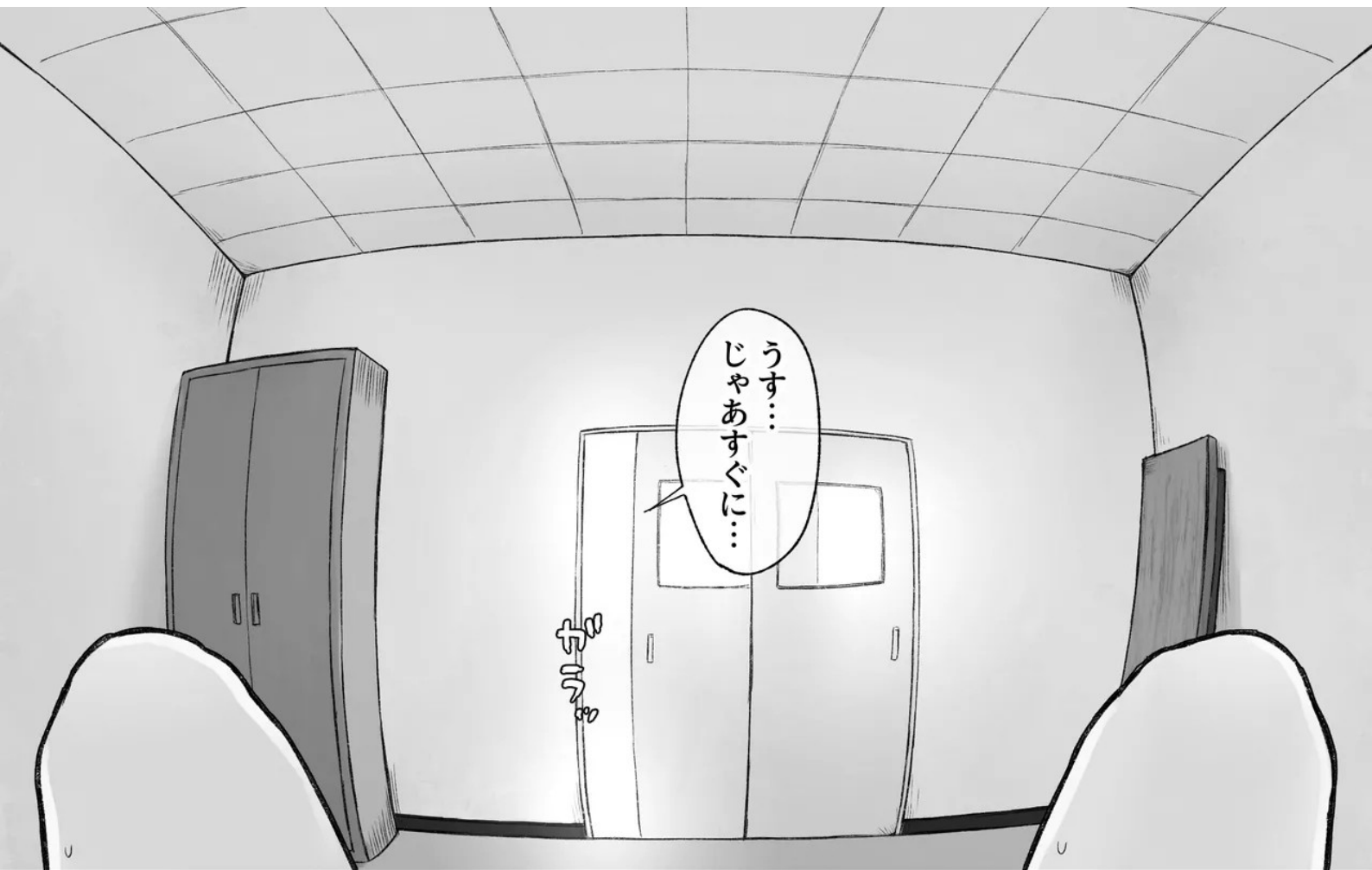


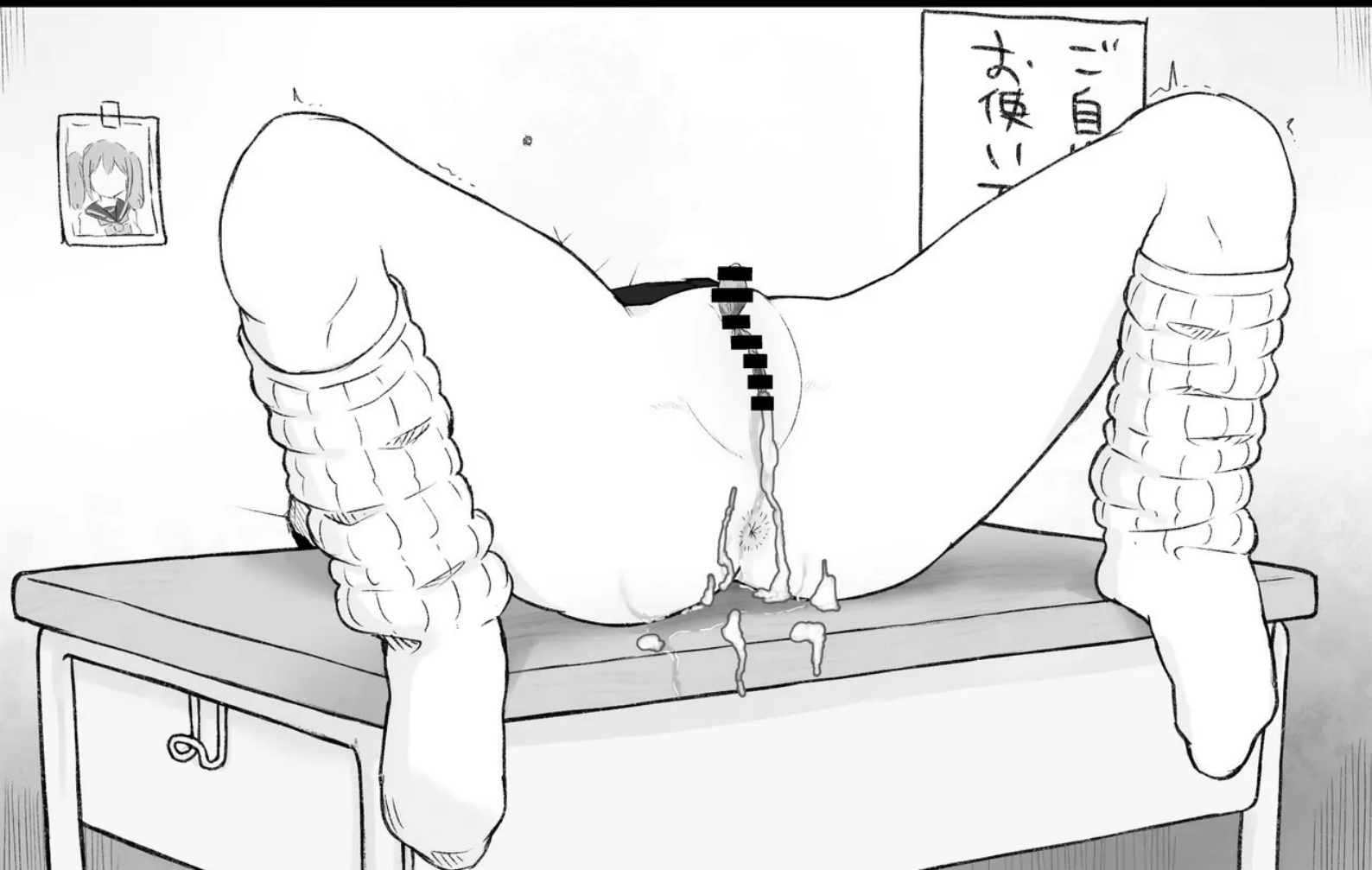




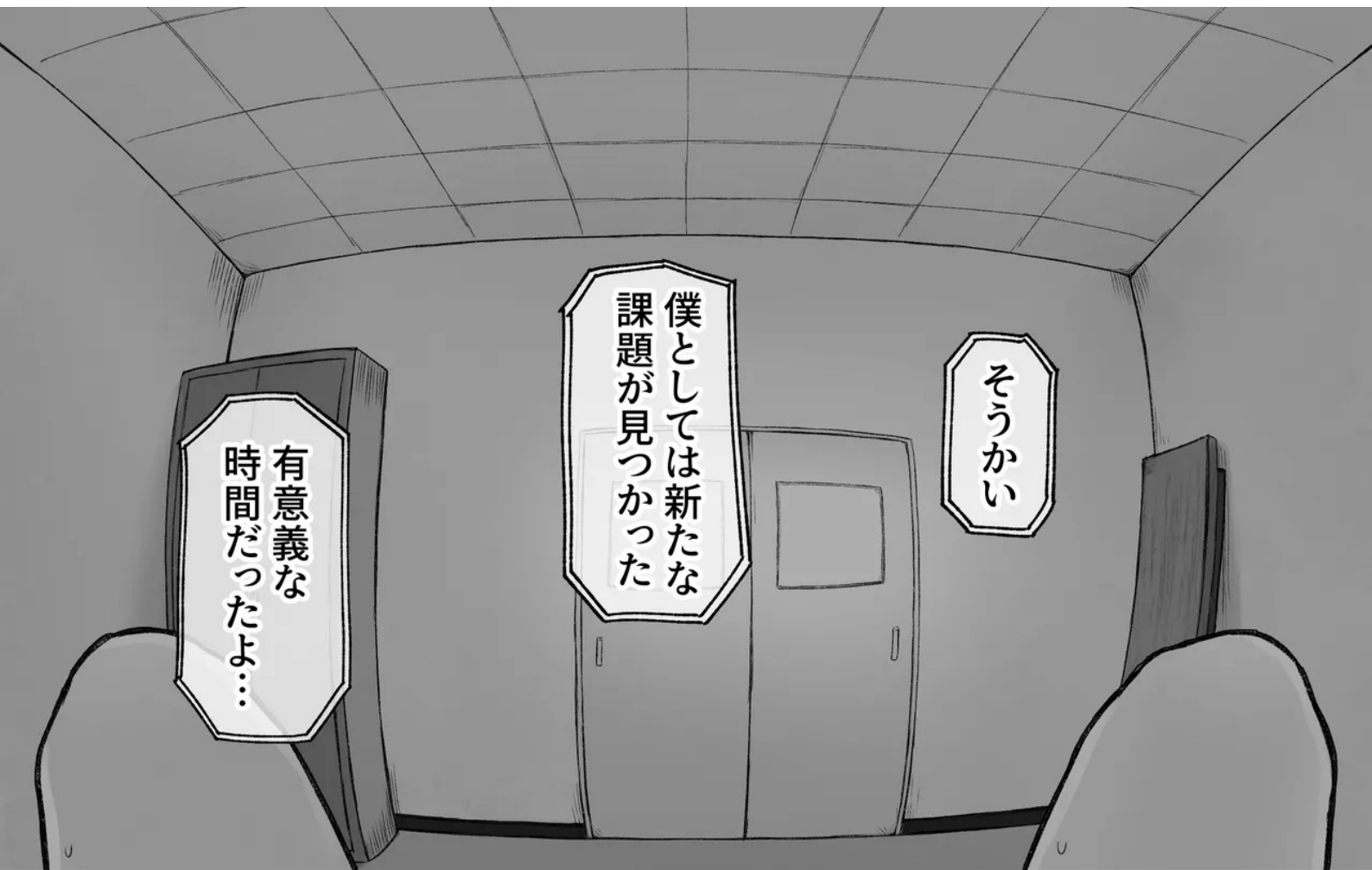












僕としては新たな
課題が見つかった

そうかい

有意義な
時間だったよ…



う…
まだなにかあるの…?

ククク…次回を
楽しみにしておいて
くれたまえ…

お・買・い・あ・げ

あ・り・が・う・ご・ざ・い・ま・し・た・!!

現在 後編も鋭意制作中!!

2024年1月: 後編

2024年3月: 幼なじみはデカクリキル続編

という目標で動いています。

もしかしたら間にフルアカの何かをはさむかも...

ぜひ X(旧ツイッター)や pixiv のフォロー
お願いします!!

作品のレビューなどしていただけたらうれしいです!

• X(旧Twitter)

https://twitter.com/radical_fools

• pixiv

<https://www.pixiv.net/users/40737945>

くじかるん / くまちょ

